

主な県立施設の経営状況

1. 目的

県では、県民福祉の増進を目的に、県民が広く利用できる「公の施設」を設置しています。施設の管理運営は、県が自ら行うものや、財団や民間企業等に委託しているものがありますが、今後の効率的な施設運営、維持管理に役立てるため、ここでは、各施設が1つの法人になったと仮定して、企業会計的な手法を取り入れ、施設にかかっているすべてのコストを算定しました。

2. 対象施設

県が設置した施設で、市町に管理を委託している施設、利用者数・減価償却費などの把握が困難な施設、利用者が限定される試験研究機関等を除いた 35 施設について作成しました。対象施設と供用開始年度、指定管理者制度の導入状況は以下のとおりです。

教育研修			健康・スポーツ		
香川県青年センター	S44	◎	香川県立武道館	S41	◎
香川県立保健医療大学	H11		香川県立総合水泳プール	H 2	◎
香川県立高等技術学校	S42		香川県総合運動公園	S57	◎
香川県立農業大学校	S52		香川県立丸亀競技場	H 9	◎
香川県立五色台少年自然センター	S46		公園		
香川県立屋島少年自然の家	S50		瀬戸大橋記念公園	S63	◎
福祉医療			栗林公園	M 8	
香川県社会福祉総合センター	H 9	◎	香川用水記念公園	H 9	◎
さぬきこどもの国	H 7	◎	産業振興		
香川県立斯道学園	S22		香川県産業交流センター (サンメッセ香川)	H 5	◎
香川県立川部みどり園	S27		香川県新規産業創出支援センター (ネクスト香川)	H11	◎
香川県ふじみ園	S54	◎			
かがわ総合リハビリテーションセンター	S61	◎	香川県科学技術研究センター (FROM香川)	H12	◎
動物愛護管理					
さぬき動物愛護センター	H30				
生涯学習・文化・交流施設			駐車場		
情報通信交流館	H16	◎	香川県番町地下駐車場	H 5	◎
香川県立文書館	H 5		香川県玉藻町駐車場	H 9	◎
香川国際交流会館	H 7	◎	多目的広場地下駐車場	H16	◎
サンポート高松交流拠点施設	H16	◎	高松空港県営駐車場	H26	◎
香川県立図書館	H 5				
香川県立ミュージアム	H11				
香川県県民ホール	S63	◎			
東山魁夷せとうち美術館	H17				

◎：指定管理者制度の導入施設

3. 作成基準

総務省が平成13年3月に策定した「地方公共団体のための総合的な財政分析に関する調査研究会報告書」に準じて作成しました。

従来からの決算収支をベースに、減価償却費、公債費（利子）等、その他施設にかかっているすべての費用（行政コスト）を明らかにしました。

例

公共施設のコスト計算書

施設名		香川県青年センター	
所在地	香川県高松市国分寺町国分1009番地	供用開始年度	昭和44年度
施設の種別	青少年健全育成施設	施設設置根拠	香川県青年センター条例
設置目的	青年に対し、研修、団体活動、国際交流その他の活動を提供することにより、青年の健全な育成を図ることを目的とする。		
施設運営方法	全部委託：指定管理者（香川県連合青年会）（平成24年12月1日から指定管理者制度を導入）		
整備事業費	765,085千円	施設の概要	
利用料金	使用料	【施設】	研修宿泊棟（本館、付属棟（別館）、倉庫棟、体育館、野外活動場（芝生広場、グラウンド） ※研修宿泊棟、付属棟及び倉庫棟は平成24年10月に新築竣工、同年11月再オープン。 研修宿泊棟には、昇降機1基と太陽光発電システム（6.47kWh）を導入。 総敷地面積 20,257.18㎡ 建物延面積 2,806.82㎡
大会議室（4h）	3,680円	【職員の状況】	平成24年4月1日～平成24年11月30日：直接運営 職員7名（正規職員2名、嘱託職員5名）
小会議室（4h）	1,200円		
野外活動場（4h）	2,160円		
宿泊施設（1泊）	洋室1,820円、和室1,570円		平成24年12月1日～令和2年3月31日：全部委託 職員8名（所長1名、部長1名、係4名、宿直員2名）
体育館（1hあたり）	全面1,490円、半面890円		

土地取得費のほか、建物を建築するのに要した経費を記載しています。
（現存データを活用し、取得費が不明なものについては、記載していません。）

整備のためにあてた県債の残高を記載しています。

行政コスト計算書					
【行政コスト】					
項目		令和元年度		増減	
		当該年度	構成比	前年度	
人にかかるコスト	人件費	22,031	39.5%	23,634	△ 1,603
	退職給与引当金繰入等	623	1.1%	981	△ 358
	小計	22,654	40.6%	24,615	△ 1,961
物にかかるコスト	物件費	14,377	25.8%	12,512	1,865
	維持補修費	967	1.7%	1,509	△ 542
	減価償却費	15,954	28.6%	15,954	
	その他				
小計	31,298	56.1%	29,975	1,323	
その他のコスト	公債費（利子のみ）	1,731	3.1%	1,770	△ 39
	その他	98	0.2%	112	△ 14
	小計	1,829	3.3%	1,882	△ 53
行政コスト合計 ①		55,781	100.0%	56,472	△ 691
【収入項目】					
使用料・手数料		17,704	31.7%	18,217	△ 513
国庫支出金					
その他					
計 ②		17,704	31.7%	18,217	△ 513
県単独負担額 ①-②		38,077	68.3%	38,255	△ 178

●県債残高（R2.3.31現在）

306,135千円

●利用の状況

（年間利用者数）	
H29	60,660人
H30	60,265人
R元	60,020人

●コスト指標

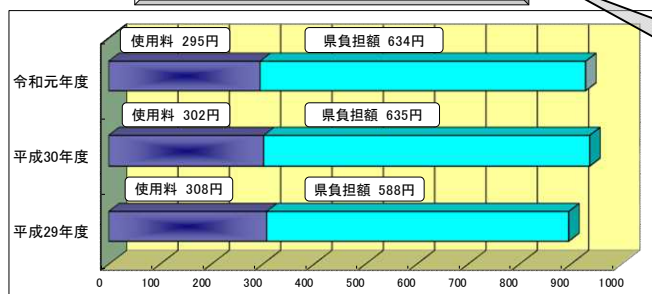
（利用者1人当たりのコスト）

H29	896円
H30	937円
R元	929円

設備投資等、資産の形成にかかる経費を除いて、施設を運営するのに要したすべての経費を記載しています。

収入項目の「県単独負担額」とは、「行政コスト合計」から使用料等の収入を引いた額です。

利用者1人当たりのコスト負担の状況



利用1回当たり、利用者1人当たりにかかるコストを経年比較しています。

●コスト削減、利用向上に向けた取組み状況

指定管理者制度導入によりコスト削減を図っている。
また、施設利用の促進については、指定管理者が自主事業として「ほたるのタベ（ホテルの飼育を通じた地域交流）」や「全国青年活動研究集会」等を開催し、施設の知名度向上や年間利用者数の増加を図っている。

4. 概要一覧

(I) 利用1回当たりのコスト

分類	名称	行政コスト (千円) ①	利用件数 ②	利用1回当たりのコスト (円) ①/②		財源内訳(円)			利用者 負担率	1回当たり コスト比較 R元/H30	利用件数 対前年度 増減率	
						利用料	財産 収入等	県単独 負担額				
教育研修	香川県青年センター	55,781	60,020人	1人当たり	929	295	0	634	31.7%	99.1%	▲ 0.4%	
	香川県立五色台少年自然センター	279,522	25,348人	1人当たり	11,027	316	1,408	9,303	2.8%	115.1%	▲ 1.6%	
	香川県立屋島少年自然の家	189,483	32,009人	1人当たり	5,920	281	1,315	4,324	4.8%	100.0%	1.5%	
福祉医療	香川県社会福祉総合センター	309,436	191,564人	1人当たり	1,615	247	69	1,299	15.3%	109.9%	▲ 6.8%	
	さぬきこどもの国	786,632	640,726人	1人当たり	1,228	36	73	1,119	2.8%	104.2%	▲ 0.7%	
動物愛護管理	さぬき動物愛護センター	171,270	17,314人	1人当たり	9,892	0	5,040	4,852	0.0%	-	-	
生涯学習・文化・交流施設	情報通信交流館	200,517	124,749人	1人当たり	1,607	18	▲ 173	1,762	1.0%	92.6%	3.0%	
	香川県立文書館	178,544	54,946人	1人当たり	3,249	108	10	3,131	3.3%	112.0%	▲ 7.5%	
	香川国際交流会館	69,527	68,933人	1人当たり	1,009	87	0	922	8.6%	115.1%	▲ 6.0%	
	サンポート高松交流拠点施設	556,552	利用の状況: 国際会議場 稼働率57.0%、展示場 稼働率53.9%、観光情報センター 利用者数 46,953人 産業振興センター 入居率100%、屋外広場 稼働率16.7%、タワー地下駐車場 利用台数34,553台									
	香川県立図書館	358,847	481,282人	1人当たり	745	0	2	743	0.1%	90.4%	4.8%	
	香川県立ミュージアム	770,775	135,559人	1人当たり	5,686	234	434	5,018	4.1%	103.8%	2.9%	
	香川県県民ホール	855,346	377,926人	1人当たり	2,263	335	150	1,778	14.8%	109.0%	▲ 8.8%	
東山魁夷せとうち美術館	87,456	51,168人	1人当たり	1,709	177	126	1,406	10.4%	62.4%	25.4%		
健康・スポーツ	香川県立武道館	57,048	58,951人	1人当たり	968	46	102	820	4.7%	110.5%	▲ 6.3%	
	香川県立総合水泳プール	201,023	141,684人	1人当たり	1,419	159	199	1,061	11.2%	109.7%	▲ 6.7%	
	香川県総合運動公園	195,193	275,911人	1人当たり	707	81	65	561	11.5%	103.5%	▲ 6.6%	
	香川県立丸亀競技場	508,638	328,697人	1人当たり	1,547	91	69	1,387	5.9%	114.8%	▲ 12.1%	
公園	瀬戸大橋記念公園	323,638	442,300人	1人当たり	731	9	128	594	1.2%	92.8%	20.5%	
	栗林公園	413,720	725,697人	1人当たり	570	352	33	185	61.7%	81.4%	1.7%	
	香川用水記念公園	70,797	62,210人	1人当たり	1,138	0	0	1,138	0.0%	100.6%	0.0%	
産業振興	香川県産業交流センター(サンメッセ香川)	335,085	543,000人	1人当たり	617	347	3	267	56.2%	122.9%	▲ 25.3%	
駐車場	香川県番町地下駐車場	147,754	82,172台	1台当たり	1,798	665	8	1,125	37.0%	112.9%	▲ 0.6%	
	香川県玉藻町駐車場	118,332	63,666台	1台当たり	1,859	802	0	1,057	43.2%	127.0%	▲ 11.8%	
	多目的広場地下駐車場	191,274	132,588台	1台当たり	1,443	743	0	700	51.5%	99.0%	0.8%	
	高松空港県営駐車場	8,819	5,801台	1台当たり	1,520	1,520	0	0	100.0%	395.8%	▲ 81.4%	

(Ⅱ)1人当たりの年間利用コスト

分類	名称	行政コスト (千円) ①	利用件数 ②	1人当たりのコスト (円) ①/②		財源内訳(円)			利用者 負担率	1人当たり コスト比較 R元/H30	利用件数 対前年度 増減率
						利用料	財産 収入等	県単独 負担額			
教育研修	香川県立保健医療大学	1,032,910	392人	1人当たり	2,634,975	577,717	45,079	2,012,179	21.9%	97.9%	1.8%
	香川県立高等技術学校	593,540	1,002人	1人当たり	592,356	16,671	228,130	347,555	2.8%	91.8%	8.0%
	香川県立農業大学校	279,321	120人	1人当たり	2,327,675	74,050	127,250	2,126,375	3.3%	99.1%	10.1%
福祉医療	香川県立斯道学園	236,294	9人	1人当たり	26,254,890	14,323,667	180,667	11,750,556	54.6%	111.8%	▲ 25.0%
	香川県立川部みどり園	735,689	62人	1人当たり	11,865,951	3,852,903	50,258	7,962,790	32.5%	121.0%	▲ 16.2%
	香川県ふじみ園	738,949	158人	1人当たり	4,676,893	2,880,318	278,259	1,518,316	61.6%	114.0%	1.9%
	かがわ総合リハビリテーションセンター	3,195,650	456.7人	1人当たり	6,997,263	5,594,416	14,570	1,388,277	79.9%	105.7%	▲ 4.4%
産業振興	香川県新規産業創出支援センター(ネクスト香川)	118,772	267企業・グループ	1企業・グループ 当たり(年間)	444,839	221,270	0	223,569	49.7%	145.4%	6.4%
	香川県科学技術研究センター(FROM香川)	74,447	19企業・グループ	1企業・グループ 当たり(年間)	3,918,263	1,947	0	3,916,316	0.0%	141.8%	▲ 24.0%

注)福祉施設の利用料には、自立支援給付費等が含まれます。

注)香川県新規産業創出支援センターと香川県科学技術研究センターは、利用した1企業・グループ当たりの年間コストを算出しています。

公共施設のコスト計算書

施設名		香川県青年センター	
所在地	香川県高松市国分寺町国分1009番地	供用開始年度	昭和44年度
施設の種類	青少年健全育成施設	施設設置根拠	香川県青年センター条例
設置目的	青年に対し、研修、団体活動、国際交流その他の活動を提供することにより、青年の健全な育成を図ることを目的とする。		
施設運営方法	全部委託：指定管理者（香川県連合青年会）（平成24年12月1日から指定管理者制度を導入）		
整備事業費	765,085千円	施設の概要	
		【施設】	研修宿泊棟(本館)、付属棟(別館)、倉庫棟、体育館、野外活動場(芝生広場、グラウンド) ※研修宿泊棟、付属棟及び倉庫棟は平成24年10月に新築竣工、同年11月再オープン。 研修宿泊棟には、昇降機1基と太陽光発電システム(6.47kWh)を導入。 総敷地面積 20,257.18㎡ 建物延面積2,806.82㎡
利用料金	使用料	【職員の状況】	
大会議室(4h)	3,680円	平成24年4月1日～平成24年11月30日：直接運営	
小会議室(4h)	1,200円	職員7名(正規職員2名、嘱託職員5名)	
野外活動場(4h)	2,160円	平成24年12月1日～令和2年3月31日：全部委託	
宿泊施設(1泊)	洋室1,820円、和室1,570円	職員8名(所長1名、部長1名、係4名、宿直員2名)	
体育館(1hあたり)	全面1,490円、半面890円		

行政コスト計算書

【行政コスト】 令和元年度 (千円)

項目	当該年度	構成比	前年度	増減	
人にかかるコスト	人件費	22,031	39.5%	23,634	△ 1,603
	退職給与引当金繰入等	623	1.1%	981	△ 358
	小計	22,654	40.6%	24,615	△ 1,961
物にかかるコスト	物件費	14,377	25.8%	12,512	1,865
	維持補修費	967	1.7%	1,509	△ 542
	減価償却費	15,954	28.6%	15,954	
	その他				
小計	31,298	56.1%	29,975	1,323	
その他のコスト	公債費(利子のみ)	1,731	3.1%	1,770	△ 39
	その他	98	0.2%	112	△ 14
	小計	1,829	3.3%	1,882	△ 53
行政コスト合計 ①	55,781	100.0%	56,472	△ 691	

【収入項目】

項目	当該年度	構成比	前年度	増減
使用料・手数料	17,704	31.7%	18,217	△ 513
国庫支出金				
その他				
計 ②	17,704	31.7%	18,217	△ 513
県単独負担額 ①-②	38,077	68.3%	38,255	△ 178

●県債残高(R2.3.31現在)

306,135 千円

●利用の状況

(年間利用者数)

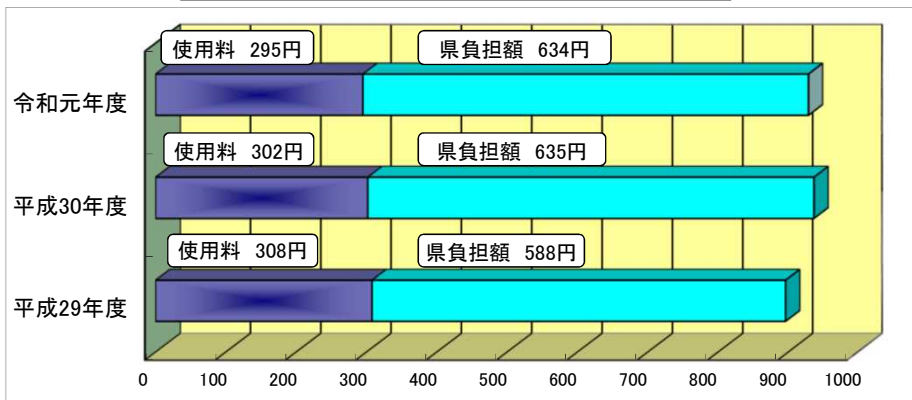
H29	60,650人
H30	60,265人
R元	60,020人

●コスト指標

(利用者1人当たりのコスト)

H29	896円
H30	937円
R元	929円

利用者1人当たりのコスト負担の状況



●コスト縮減、利用向上に向けた取り組み状況

指定管理者制度導入によりコスト縮減を図っている。
また、施設利用の促進については、指定管理者が自主事業として「ほたるのタベ(ホテルの飼育を通じた地域交流)」や「全国青年活動研究集会」等を開催し、施設の知名度向上や年間利用者数の増加を図っている。

公共施設のコスト計算書

施設名	香川県立五色台少年自然センター		
所在地	高松市生島町423	供用開始年度	昭和46年度
施設の種類	社会教育施設	施設設置根拠	香川県立五色台少年自然センター条例
設置目的	自然の環境の中で行う集団宿泊学習、野外活動等を通じ、青少年の心身の健全な育成を図ることを目的とする。		
施設運営方法	一部委託:委託内容(施設及び設備の維持管理業務、給食管理等業務、給食調理業務、利用者の送迎業務)		
整備事業費	1,105,776千円	施設の概要	
国庫支出金	35,000千円	【施設】 本館、宿泊棟、研修棟、天体観測棟、野外活動棟等 敷地面積 136,983.87㎡ 延床面積 9,893.7㎡	【職員の状況】 令和2年3月31日現在 自然科学館はコスト計算の対象外である。 正規職員12名 嘱託職員2名 計14名 公益財団法人香川県児童・青少年健全育成事業団五色台事業所職員 嘱託職員3名 計3名
一般財源	1,070,776千円		
利用料金	使用料		
一般	930円		
小学生以下(学校行事等)	340(250)円		
中学生(学校行事等)	440(360)円		
高校生(学校行事等)	520(440)円		

行政コスト計算書

【行政コスト】 令和元年度 (千円)

項目	当該年度	構成比	前年度	増減
人にかかるコスト				
人件費	112,255	40.2%	111,861	394
退職給与引当金繰入等	32,133	11.5%		32,133
小計	144,388	51.7%	111,861	32,527
物にかかるコスト				
物件費	77,297	27.7%	75,453	1,844
維持補修費	2,466	0.9%	5,124	△ 2,658
減価償却費	53,780	19.2%	53,164	616
その他				
小計	133,543	47.8%	133,741	△ 198
その他のコスト				
公債費(利子のみ)	1,591	0.5%	1,292	299
その他				
小計	1,591	0.5%	1,292	299
行政コスト合計 ①	279,522	100.0%	246,894	32,628

【収入項目】

項目	当該年度	構成比	前年度	増減
使用料・手数料	8,011	2.8%	8,281	△ 270
国庫支出金				
その他	35,696	12.8%	48,533	△ 12,837
計 ②	43,707	15.6%	56,814	△ 13,107
県単独負担額 ①-②	235,815	84.4%	190,080	45,735

●県債残高(R2.3.31現在)

1,003,384 千円

●利用の状況

(年間利用者数)

H29	28,801人
H30	25,767人
R元	25,348人

(年間利用団体数)

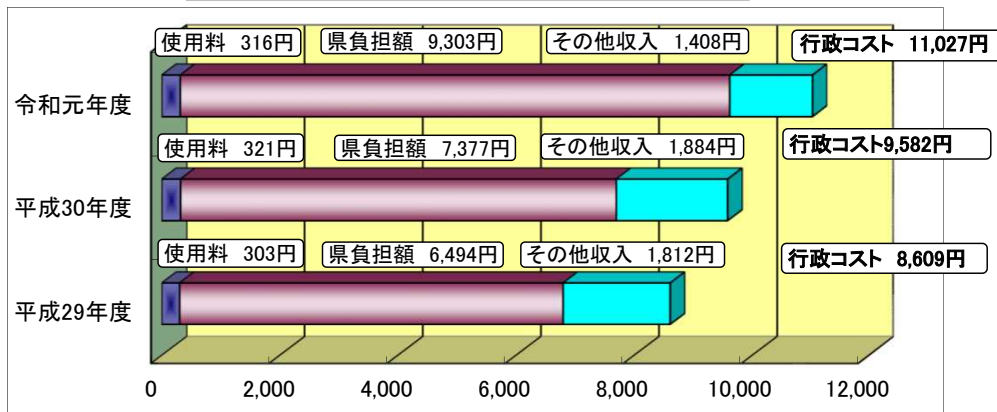
H29	110団体
H30	121団体
R元	116団体

●コスト指標

(利用者1人当たりのコスト)

H29	8,609円
H30	9,582円
R元	11,027円

利用者1人当たりのコスト負担の状況



●コスト縮減、利用向上に向けた取組み状況

利用者数が若干減少したが、一般団体が出来るだけ利用しやすいように要望に沿って柔軟に対応した。退職給与引当金が前年度は0であったが、加算されたため増となった。公債費が加算されたため増となった。

公共施設のコスト計算書

施設名	香川県立屋島少年自然の家		
所在地	高松市屋島東町34-1	供用開始年度	昭和50年度
施設の種類	社会教育施設	施設設置根拠	香川県立屋島少年自然の家条例
設置目的	自然の環境の中で行う集団宿泊学習、野外活動等を通じ、青少年の心身の健全な育成を図ることを目的とする。		
施設運営方法	一部委託・委託内容(給食等の提供業務)		
整備事業費	949,000千円	施設の概要	
国庫支出金	60,000千円	【施設】	
県債	144,000千円	管理棟、第1宿泊棟、第2宿泊棟、体育館等	
一般財源	739,000千円	敷地面積 84,531.65㎡	
その他	6,000千円	延床面積 6,768.73㎡	
利用料金	使用料	【職員の状況】	令和2年3月31日現在
一般	930円	正規職員 10名 嘱託職員1名 計11名	
小学生以下(学校行事等)	340(250)円	公益財団法人香川県児童・青少年健全育成事業団屋島事業所職員	
中学生(学校行事等)	440(360)円	正規職員 1名 計1名	
高校生(学校行事等)	520(440)円		

行政コスト計算書					
【行政コスト】		令和元年度	(千円)		
項目	当該年度	構成比	前年度	増減	
人にかかるコスト	人件費	90,719	47.9%	90,839	△120
	退職給与引当金繰入等				
	小計	90,719	47.9%	90,839	△120
物にかかるコスト	物件費	54,140	28.6%	51,059	3,081
	維持補修費	2,674	1.4%	2,901	△227
	減価償却費	40,573	21.4%	40,573	
	その他				
	小計	97,387	51.4%	94,533	2,854
その他のコスト	公債費(利子のみ)	1,377	0.7%	1,346	31
	その他				
	小計	1,377	0.7%	1,346	31
行政コスト合計 ①		189,483	100.0%	186,718	2,765
【収入項目】					
使用料・手数料	9,007	4.8%	8,660	347	
国庫支出金					
その他	42,077	22.2%	36,781	5,296	
計 ②	51,084	27.0%	45,441	5,643	
県単独負担額 ①-②	138,399	73.0%	141,277	△2,878	

●県債残高(R2.3.31現在)

234,380千円

●利用の状況

(年間利用者数)

H29	31,085人
H30	31,527人
R元	32,009人

(年間利用団体数)

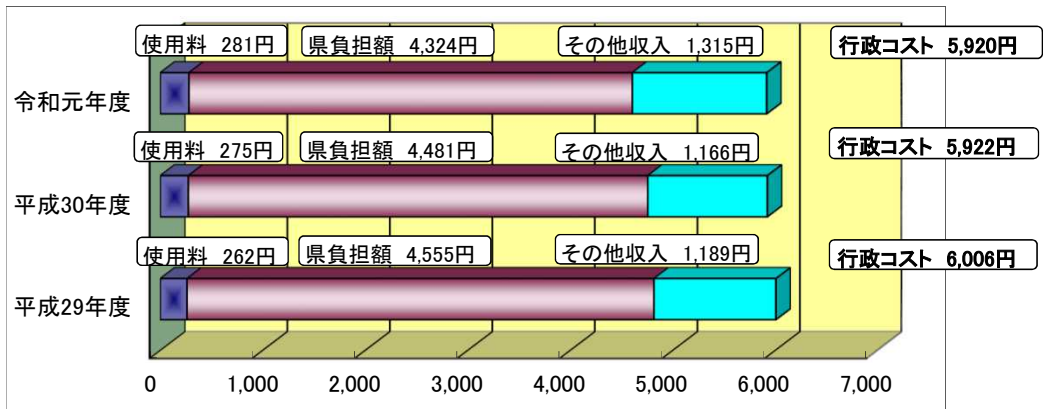
H29	194団体
H30	199団体
R元	210団体

●コスト指標

(利用者1人当たりのコスト)

H29	6,006円
H30	5,922円
R元	5,920円

利用者1人当たりのコスト負担の状況



●コスト縮減、利用向上に向けた取組み状況

宿泊棟及び食堂用消耗品購入により物件費が増加したが、年間利用者数の増加のため、行政コストは昨年度に比べ減少した。

今後も、青少年団体への施設利用の働きかけなどにより、利用者促進に努める。

公共施設のコスト計算書

施設名	香川県立保健医療大学		
所在地	高松市牟礼町原281-1	供用開始年度	平成11年度
施設の種類	香川県立保健医療大学	施設設置根拠	香川県立保健医療大学条例
設置目的	保健医療に関する高度の専門的な知識及び技術を教授研究し、県民の保健医療の向上と福祉の増進に寄与する。		
施設運営方法	直接運営		
整備事業費	10,667,959千円	施設の概要	
県債	9,945,000千円	【施設】敷地面積	50,751 m ²
一般財源	700,547千円	建物	管理研究棟 2,654 m ² その他 349 m ²
その他	22,412千円	講義棟	4,719 m ²
		実習棟	5,005 m ²
		厚生棟	1,982 m ²
		教育研究棟	244 m ²
		体育館	1,168 m ²
利用料金	大学	【職員の状況】	
授業料	535,800円	職員 63人、嘱託8人、臨時職員2人 計73人	
入学金(県内)	197,400円	(職員内訳 教員 51人、事務 12人)	
入学金(県外)	366,600円		
入学選考料	17,000円		

行政コスト計算書

【行政コスト】	令和元年度 (千円)			
項目	当該年度	構成比	前年度	増減
人にかかるコスト				
人件費	613,355	59.4%	619,484	△ 6,129
退職給与引当金繰入等				
小計	613,355	59.4%	619,484	△ 6,129
物にかかるコスト				
物件費	208,253	20.2%	212,546	△ 4,293
維持補修費	19,026	1.8%	8,661	10,365
減価償却費	187,246	18.1%	187,246	
その他				
小計	414,525	40.1%	408,453	6,072
その他のコスト				
公債費(利子のみ)	5,030	0.5%	8,663	△ 3,633
その他				
小計	5,030	0.5%	8,663	△ 3,633
行政コスト合計 ①	1,032,910	100.0%	1,036,600	△ 3,690

【収入項目】				
使用料・手数料	226,465	21.9%	224,441	2,024
国庫支出金				
その他	17,671	1.7%	12,841	4,830
計 ②	244,136	23.6%	237,282	6,854
県単独負担額 ①-②	788,774	76.4%	799,318	△ 10,544

●県債残高(R2.3.31現在)

3,255,737 千円

●利用の状況

(在学生数)

H29	390人
H30	385人
R元	392人

(定員に対する学生の割合)

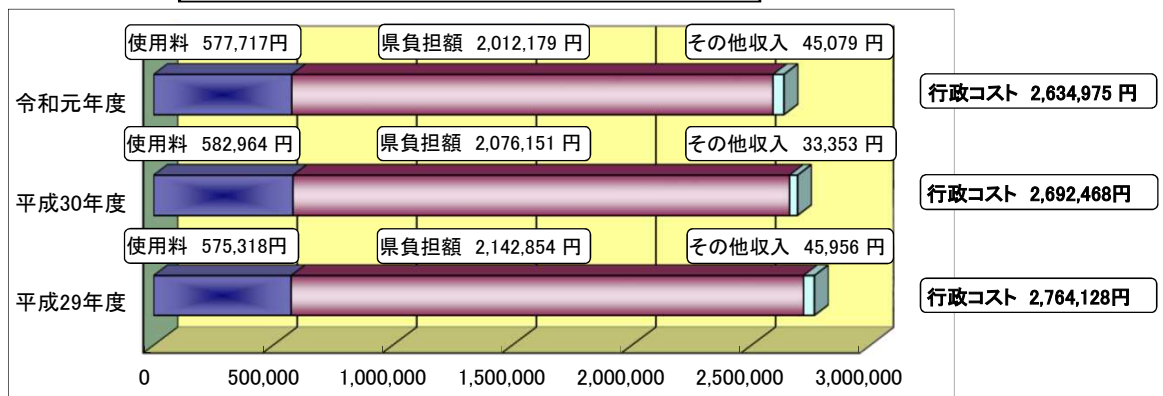
H29	99.49%
H30	98.21%
R元	98.49%

●コスト指標

(学生1人当たりにかかるコスト)

H29	2,764,128円
H30	2,692,468円
R元	2,634,975円

学生1人当たりのコスト負担の状況



●コスト削減、利用向上に向けた取組み状況

オープンキャンパス、進路説明会への出席、高校生の大学見学会、高校訪問、高校教員への大学紹介・入試説明会の開催などのPRや、奨学金など外部資金の獲得に努めた。また、委託業務内容や入札方法の見直しなど、経費削減に努めた。さらに、平成24年度に助産学専攻科を開設、平成29年度に大学院博士後期課程臨床検査学専攻、令和元年度には大学院博士後期課程看護学専攻を開設するなど、教育研究機能の強化・充実に取り組んでいる。また、地域社会に貢献する開かれた大学とするため、地域連携推進センターを設置している。

公共施設のコスト計算書

施設名	香川県立高等技術学校		
所在地	高松市郷東町587-1	供用開始年度	昭和42年度
施設の種類	職業能力開発施設	施設設置根拠	職業能力開発促進法、香川県職業訓練の基準に関する条例、香川県立高等技術学校条例
設置目的	職業に必要な技能及びこれに関する知識を習得することにより、地域産業界の発展に寄与する。		
施設運営方法	直接運営		
整備事業費		施設の概要	
		【施設】	
		鉄筋コンクリート造、鉄骨造、鉄骨スレート など	
		高松校舎 延床面積 12,086.07㎡ 敷地面積 25,066.39㎡	
		丸亀校舎 延床面積 4,683.06㎡ 敷地面積 7,342㎡	
利用料金	授業料等	【職員の状況】	
在職者訓練	2,000円～12,000円	職員 41名 嘱託職員 23名 計 64名	
求職者に対する職業訓練	無料	(再任用含む)	
	(ただし、教材費等要)		
普通課程の施設内職業訓練	年額118,800円他		

行政コスト計算書

【行政コスト】 令和元年度 (千円)

項目	当該年度	構成比	前年度	増減
人にかかるコスト				
人件費	345,890	58.3%	340,650	5,240
退職給与引当金繰入等				
小計	345,890	58.3%	340,650	5,240
物にかかるコスト				
物件費	186,401	31.4%	204,464	△ 18,063
維持補修費	23,563	4.0%	12,291	11,272
減価償却費	35,108	5.9%	38,536	△ 3,428
その他				
小計	245,072	41.3%	255,291	△ 10,219
その他のコスト				
公債費(利子のみ)	2,578	0.4%	2,731	△ 153
その他				
小計	2,578	0.4%	2,731	△ 153
行政コスト合計 ①	593,540	100.0%	598,672	△ 5,132

【収入項目】

項目	当該年度	構成比	前年度	増減
使用料・手数料	16,704	2.8%	16,303	401
国庫支出金	222,125	37.3%	202,819	19,306
その他	6,461	1.1%	2,507	3,954
計 ②	245,290	41.3%	221,629	23,661
県単独負担額 ①-②	348,250	58.7%	377,043	△ 28,793

●県債残高(R2.3.31現在)

324,886 千円

●利用の状況

(年間入校生数)+(在校生(進級者)数)

H29	849人
H30	756人
R元	825人

(在職者訓練・オーダーメイド訓練生数)

H29	202人
H30	172人
R元	177人

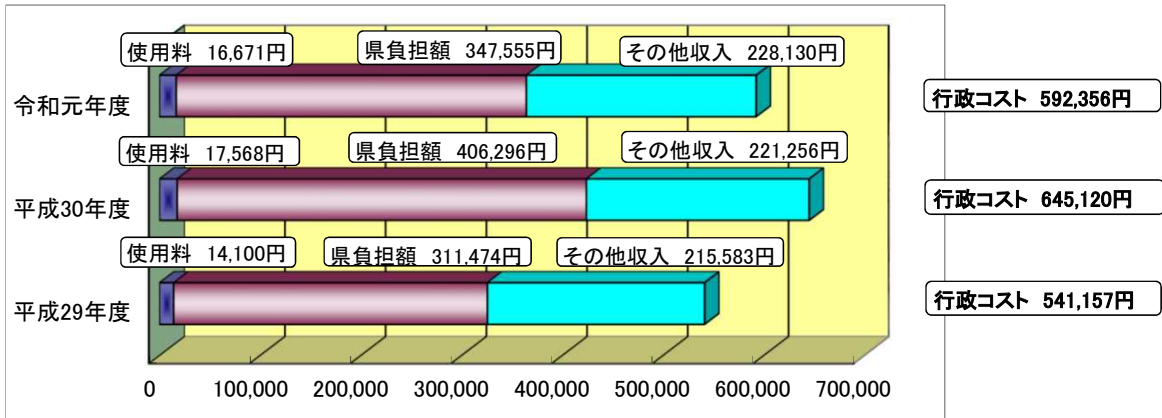
●コスト指標

(訓練生1人当たりのコスト)

H29	541,157円
H30	645,120円
R元	592,356円

※在職者訓練を含めたコスト

訓練生1人当たりのコスト負担の状況



●コスト縮減、利用向上に向けた取組み状況

平成23年度から1校2キャンパス制の導入及び地域職業訓練センターを統合し、事務事業の一元化及び光熱水費等の適切な削減に努めており、令和元年度は、光熱水費などの減少により、物件費が減少した。
職業訓練を受講する訓練生は増加したが、今後においても引き続き、訓練科の再編、訓練コースの見直しや、より効果的なPRも含め、利用向上に向けて取組んでいく。

公共施設のコスト計算書

施設名	香川県立農業大学校		
所在地	仲多度郡琴平町榎井34-3	供用開始年度	昭和52年度
施設の種類	教育研修	施設設置根拠	農業改良助長法、香川県立農業大学校条例
設置目的	次代の農業を担い、地域における農業の振興に指導的役割を果たす者を養成し、近代的な農業を推進する農業者等の研修を行う。		
施設運営方法	直接運営		
整備事業費		施設の概要	
		【施設】 総土地面積76,014㎡(実習農場51,915㎡ 機械練習場5,871㎡ 建物敷地等18,228㎡) 建物 本館(事務室、職員室、会議室、図書室、教室等) 寮舎 体育館 食堂 学生会館	
利用料金	授業料	【職員の状況】	
授業料	118,800円	正規職員14人、再任用職員1人、嘱託職員15人 計30人	
就農準備研修(4月~9月)	17,480円	※消費税増額に伴い授業料変更	
就農準備研修(10月~3月)	17,800円		
就農実践研修	41,140円		
農業機械利用技能者養成研修ⅠⅡ(前期)	2,050円	※消費税増額に伴い授業料変更	
農業機械利用技能者養成研修ⅠⅡ(後期)	2,090円		

行政コスト計算書

【行政コスト】	令和元年度	年度	(千円)	
項目	当該年度	構成比	前年度	増減
人にかかるコスト	人件費	169,626 60.7%	168,545	1,081
	退職給与引当金繰入等	26,800 9.6%		26,800
	小計	196,426 70.3%	168,545	27,881
物にかかるコスト	物件費	27,100 9.7%	25,618	1,482
	維持補修費	40,272 14.4%	46,259	△ 5,987
	減価償却費	15,433 5.5%	15,433	
	その他			
小計	82,805 29.6%	87,310	△ 4,505	
その他のコスト	公債費(利子のみ)	90 0.1%	45	45
	その他			
	小計	90 0.1%	45	45
行政コスト合計 ①	279,321 100.0%	259,900	23,421	

【収入項目】

使用料・手数料	9,154 3.3%	8,453	701
国庫支出金	2,841 1.0%	2,696	145
その他	12,161 4.3%	10,557	1,604
計 ②	24,156 8.6%	21,706	2,450
県単独自負担額 ①-②	255,165 91.4%	234,194	20,971

●県債残高(R2.3.31現在)

32,615 千円

●利用の状況

(在学生数)

H29	98人
H30	109人
R元	120人

(定員に対する学生の割合)

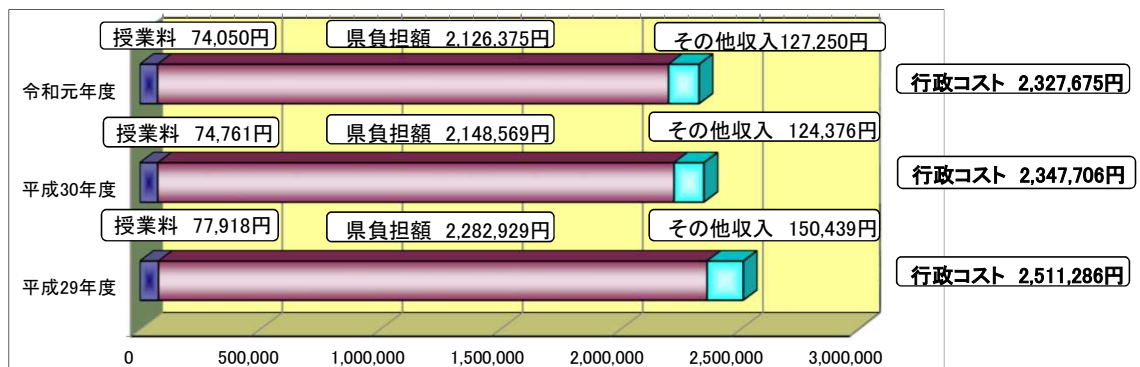
H29	72.6%
H30	79.0%
R元	86.9%

●コスト指標

(学生1人当たりにかかるコスト)

H29	2,511,286円
H30	2,347,706円
R元	2,327,675円

学生1人当たりのコスト負担の状況



●コスト縮減、利用向上に向けた取り組み状況

農業情勢の変化や学生・研修生の実態を踏まえ、担い手養成科では、農業経営について直接農家から学ぶ機会を拡充し、自身の進路決定に役立つ「就農・就業ガイダンス」を新設する等、研修教育の向上に努めた。技術研修科では、多様なルートからの農業参入を促進する就農基礎講座や企業的経営感覚を備えたリーダーを養成するかがわ農業MBA塾を開講する等、ニーズに対応した研修の実施に努めた。

公共施設のコスト計算書

施設名	香川県社会福祉総合センター		
所在地	高松市番町一丁目10番35号	供用開始年度	平成9年度
施設の種類	健康福祉施設	施設設置根拠	香川県社会福祉総合センター条例
設置目的	社会福祉に関する活動の振興を図り、もって県民の福祉の増進に資する。		
施設運営方法	全部委託：指定管理者（（公財）かがわ健康福祉機構）		
整備事業費	9,799,848千円	施設の概要	
県債	9,322,000千円	【施設】 鉄筋鉄骨コンクリート造 地上7階、地下3階、塔屋1階	
一般財源	442,689千円	敷地面積 2,452.87㎡、延床面積13,290.82㎡	
その他	35,159千円	建設手法 香川県、（福）香川県社会福祉協議会、（財）香川県婦人教育協会、（財）香川県自治協会、日本赤十字社及び四国電力㈱の合築方式	
利用料金	利用料	【職員の状況】 常勤の役員数 理事長1名、専務理事1名	
貸室使用料（全日の場合）冷暖房使用料別途	2,260円～60,470円	職員数 財団職員1名、嘱託職員7名、事務職員5名 計13名	
健康プレイルーム個人使用料①、駐車場使用料（1台につき25分あたり）②	①200円 ②100円	注1）整備事業費には、合築方式による県以外の各団体の負担額は含まない。	
ボランティア・男女共同参画交流室、福祉ライブラリー、福祉用具展示場「なんでも館」、健康福祉情報システム（専用端末、インターネット等による健康福祉情報提供サービス）	無料	注2）職員数は、（公財）かがわ健康福祉機構の職員のうち、香川県社会福祉総合センターの管理運営業務に従事する職員数を計上。	
		注3）貸室使用料、健康プレイルーム個人使用料、駐車場使用料には、減免の制度がある。	

行政コスト計算書

【行政コスト】 令和元年度 (千円)

項目	当該年度	構成比	前年度	増減
人にかかるコスト				
人件費	59,687	19.3%	53,732	5,955
退職給与引当金繰入等				
小計	59,687	19.3%	53,732	5,955
物にかかるコスト				
物件費	99,883	32.3%	99,981	△ 98
維持補修費	10,489	3.4%	10,399	90
減価償却費	132,360	42.8%	132,360	
その他	6,018	1.9%	4,349	1,669
小計	248,750	80.4%	247,089	1,661
その他のコスト				
公債費（利子のみ）	999	0.3%	1,121	△ 122
その他				
小計	999	0.3%	1,121	△ 122
行政コスト合計 ①	309,436	100.0%	301,942	7,494

【収入項目】

項目	当該年度	構成比	前年度	増減
利用料	47,271	15.3%	45,387	1,884
国庫支出金				
その他	13,212	4.3%	13,299	△ 87
計 ②	60,483	19.5%	58,686	1,797
県単独負担額 ①-②	248,953	80.5%	243,256	5,697

● 県債残高 (R2.3.31現在)

841,783 千円

● 利用の状況

(年間利用者数)

H29	202,140人
H30	205,559人
R元	191,564人

(貸室の月平均利用件数)

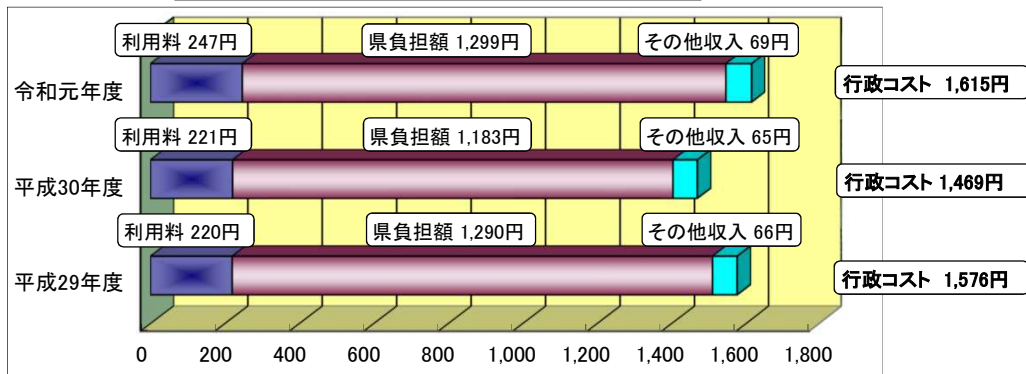
H29	383.6 件/月
H30	399.2 件/月
R元	401.3 件/月

● コスト指標

(利用者1人当たりにかかるコスト)

H29	1,576円
H30	1,469円
R元	1,615円

利用者1人当たりのコスト負担の状況



● コスト縮減、利用向上に向けた取組み状況

- ・案内板用点字シールの修繕を行い、利便性の向上を図った。(令和元年7月)
- ・1F女子トイレ1箇所を和式から洋式に変更し、利便性の向上を図った。(令和元年7月)
- ・調理実習室のIHクッキングヒーター(2台)を更新・修繕し、利便性の向上を図った。(令和元年7月)
- ・介護実習室の照明をLEDに交換し、環境エコ対策及び電力使用の節約を図った。(令和元年9月)
- ・コミュニティホール舞台装置の修繕・ワイヤーロープ交換を行い、利便性の向上を図った。(令和2年3月)
- ・年間を通し、各階通路照明の消灯及び事務所内の冷暖房について、こまめな運転を行い環境エコ対策及び電力使用の節約を図った。

公共施設のコスト計算書

施設名	さぬきこどもの国		
所在地	高松市香南町由佐3209	供用開始年度	平成7年度
施設の種類	大型児童館	施設設置根拠	児童福祉法、さぬきこどもの国条例
設置目的	児童に健全な遊びと創造的活動の場を提供するとともに、科学との触れ合いを通じて児童の科学に親しむ心を育み、次代の社会を担う児童の健全な育成と資質の向上を図ることを目的として建設された大型児童館である。		
施設運営方法	全部委託：指定管理者(公益財団法人香川県児童・青少年健全育成事業団)		
整備事業費(千円)	12,808,271千円	施設の概要	
県債	9,457,400千円	【施設】 大型児童館 鉄筋コンクリート3階建 延床面積 5,009.92㎡ 屋外施設 サイクルセンター、屋外遊具、芝生広場等	
一般財源	3,345,371千円		
寄付金	5,500千円		
		【事業団職員の状況】 指定管理者職員25人	
利用費目	利用料		
スペースシアター	500円から		
自転車使用料	200円から		

行政コスト計算書

【行政コスト】 令和元年度 (千円)

項目	当該年度	構成比	前年度	増減
人にかかるコスト	人件費	96,542 12.2%	93,275	3,267
	退職給与引当金繰入金等	2,130 0.3%	2,115	15
	小計	98,672 12.5%	95,390	3,282
物にかかるコスト	物件費	254,636 32.4%	252,110	2,526
	維持補修費	43,730 5.6%	86,750	△ 43,020
	減価償却費	388,346 49.4%	324,556	63,790
	その他	762 0.1%	1,463	△ 701
小計	687,474 87.4%	664,879	22,595	
その他のコスト	公債費(利子のみ)	486 0.1%		486
	その他			
	小計	486 0.1%		486
行政コスト合計 ①	786,632 100.0%		760,269	26,363

【収入項目】

項目	当該年度	構成比	前年度	増減
利用料	22,812 2.9%	20,194	2,618	
国庫支出金	21,794 2.8%		21,794	
その他	24,914 3.1%	27,239	△ 2,325	
計 ②	69,520 8.8%	47,433	22,087	
県単独負担額 ①-②	717,112 91.2%	712,836	4,276	

●県債残高(R2.3.31現在)

292,000千円

●利用の状況

(年間入園者数)

H29	671,483人
H30	645,287人
R元	640,726人

(スペースシアター、貸自転車の利用率)

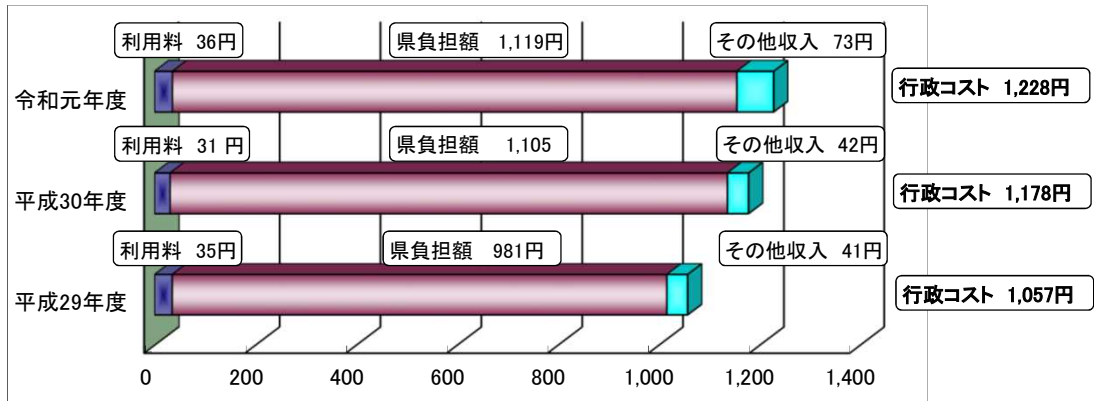
H29	23.2%
H30	20.9%
R元	23.0%

●コスト指標

(入園者1人当たりにかかるコスト)

H29	1,057円
H30	1,178円
R元	1,228円

入園者1人当たりのコスト負担の状況



●コスト縮減、利用向上に向けた取組み状況

平成18年度から指定管理者制度を導入し、人件費の削減などコスト削減の取組みを行っている。利用向上に向けて、平成30年度は、スペースシアターの光学式プラネタリウム本体等の機器を更新し、令和元年度は、児童館1階部分の屋内展示のリニューアルや、県産材等を活用した乳幼児向けの遊び場などの整備を行った。

公共施設のコスト計算書

施設名	香川県立ス道学園		
所在地	高松市西宝町2-6-9	供用開始年度	昭和22年度
施設の種類	児童自立支援施設	施設設置根拠	児童福祉法、香川県立ス道学園条例
設置目的	不良行為をなし、又はなすおそれのある児童及び家庭環境その他環境上の理由により生活指導等を要する児童を入所させ、又は保護者の下から通わせて、個々の児童の状況に応じて必要な指導を行い、その自立を支援し、あわせて退所した者について相談その他の援助を行うこと。		
施設運営方法	直接運営		
整備事業費		施設の概要	
		【施設】	本館 鉄筋コンクリート造3F 1,674.75㎡ 事務室、教室等 体育館 鉄筋コンクリート造1F 464.00㎡ 男子寮 鉄筋コンクリート造1F 646.62㎡ 女子寮 鉄筋コンクリート造1F 322.14㎡ 入所可能人数 30人
利用料金		【職員の状況】	
保護者の所得に応じ負担			正規職員21人 嘱託職員10人(うち嘱託医2人) 計31人

行政コスト計算書

【行政コスト】 令和元年度 (千円)

項目	当該年度	構成比	前年度	増減
人にかかるコスト	167,232	70.8%	176,412	△ 9,180
人件費				
退職給与引当金繰入等			41,408	△ 41,408
小計	167,232	70.8%	217,820	△ 50,588
物にかかるコスト	46,122	19.5%	41,750	4,372
物件費				
維持補修費	342	0.0%	427	△ 85
減価償却費	15,145	6.4%	15,145	
その他				
小計	61,609	26.1%	57,322	4,287
その他のコスト	3,358	1.4%	3,089	269
公債費(利子のみ)				
その他	4,095	1.7%	2,595	1,500
小計	7,453	3.2%	5,684	1,769
行政コスト合計 ①	236,294	100.0%	280,826	△ 44,532

【収入項目】

措置費(本人・県負担分等)	68,329	28.9%	14,423	53,906
措置費(国庫支出金)	60,584	25.7%	6,905	53,679
その他	1,626	0.7%	1,652	△ 26
計 ②	130,539	55.2%	22,980	107,559
県単独負担額 ①-②	105,755	44.8%	257,846	△ 152,091

●県債残高(R2.3.31現在)

851,801 千円

●利用の状況

(入所者1人当たりの平均措置費)

H29	6,860,200円
H30	1,777,333円
R元	14,323,667円

(入所者数)

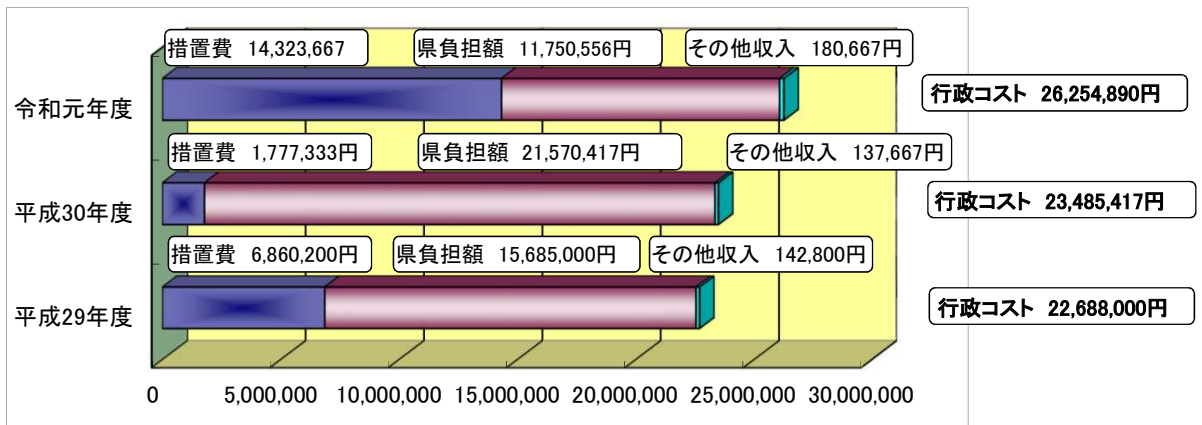
H29	10人
H30	12人
R元	9人

●コスト指標

(入所者1人当たりにかかるコスト)

H29	22,688,000円
H30	23,485,417円
R元	26,254,890円

入所者1人当たりのコスト負担の状況



●コスト縮減、利用向上に向けた取組み状況

光熱水費の削減に取り組む。

※入所者数は、月初日措置者数の平均

入所者1人当たりのコストは1人が1年間入所した場合の経費

公共施設のコスト計算書

施設名	香川県立川部みどり園		
所在地	高松市川部町418	供用開始年度	昭和27年度（※1）
施設の種類	障害者支援施設・福祉型障害児入所施設	施設設置根拠	知的障害者福祉法、児童福祉法、障害者総合支援法、香川県立川部みどり園条例
設置目的	障害を持つ児・者の福祉の増進を図る。		
施設運営方法	直接運営		
整備事業費	3,893,560千円	施設の概要	
国庫支出金	252,575千円	【施設】 障害者支援施設 鉄筋コンクリート1F 2,559.77㎡ 定員(入所60名、通所20名) 定員(施設入所支援35名、生活介護42名、生活訓練12名 就労移行支援6名) 児施設 鉄筋コンクリート1F 1,282.22㎡ 定員35名	
県債	2,964,000千円		
一般財源	676,985千円		
利用料金		【職員の状況】 正規職員61人 嘱託職員27人(うち2名は嘱託医) 臨時職員3人 計91人 ※1 知的障害児施設の設置年度	
本人・保護者の所得に応じ負担			

行政コスト計算書

【行政コスト】 令和元年度 (千円)

項目	当該年度	構成比	前年度	増減	
人にかかるコスト	人件費	479,516	65.2%	464,703	14,813
	退職給与引当金繰入等				
	小計	479,516	65.2%	464,703	14,813
物にかかるコスト	物件費	111,708	15.2%	109,329	2,379
	維持補修費	23,315	3.2%	14,754	8,561
	減価償却費	113,591	15.4%	113,591	
	その他				
小計	248,614	33.8%	237,674	10,940	
その他のコスト	公債費(利子のみ)	311	0.1%	255	56
	その他	7,248	0.9%	6,102	1,146
	小計	7,559	1.0%	6,357	1,202
行政コスト合計 ①	735,689	100.0%	708,734	26,955	

●県債残高(R2.3.31現在)

55,000 千円

●利用の状況

(利用者1人当たりの自立支援給付費等)

H29	3,196,690円
H30	3,581,568円
R元	3,852,903円

(利用者数)

H29	84人
H30	74人
R元	62人

●コスト指標

(利用者1人当たりにかかるコスト)

H29	8,557,690円
H30	9,803,392円
R元	11,865,951円

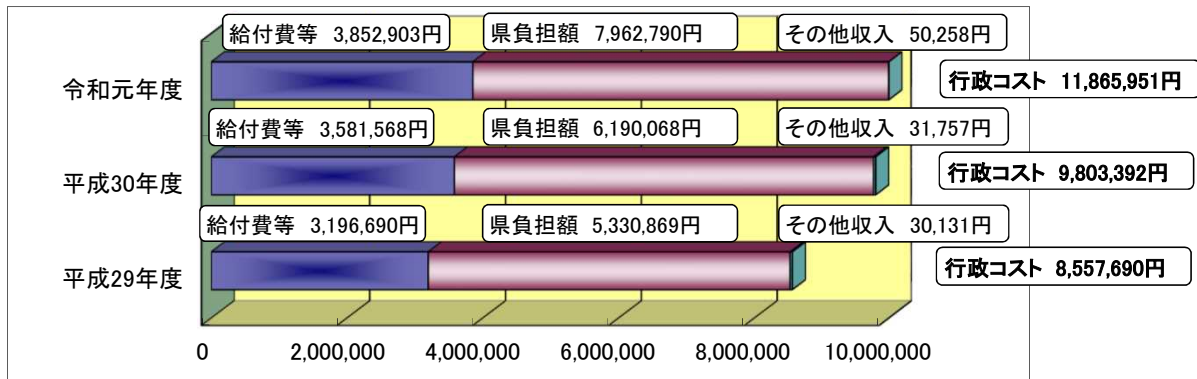
※利用者数は月初日利用者数の平均。

利用者1人当たりのコストは、1人が1年間利用した場合の経費。

【収入項目】

項目	当該年度	構成比	前年度	増減
自立支援給付費等	186,447	25.3%	207,197	△ 20,750
国庫支出金	52,433	7.1%	57,839	△ 5,406
その他	3,116	0.4%	2,350	766
計 ②	241,996	32.9%	267,386	△ 25,390
県単独負担額 ①-②	493,693	67.1%	441,348	52,345

利用者1人当たりのコスト負担の状況



●コスト縮減、利用向上に向けた取組み状況

全般的な事務費の削減

公共施設のコスト計算書

施設名	香川県ふじみ園		
所在地	丸亀市飯山町東坂元3667	供用開始年度	昭和54年度
施設の種類	障害者支援施設、福祉ホーム	施設設置根拠	知的障害者福祉法、障害者総合支援法 香川県ふじみ園条例
設置目的	障害者の福祉の増進を図る。		
施設運営方法	全部委託：指定管理者（（福）香川県社会福祉事業団）		
整備事業費		施設の概要	
		【施設】	おおぞら(旧更生施設) 鉄筋コンクリート 2F 1,948.85㎡ 定員 施設入所支援 60名 生活介護 74名 だいち(旧授産施設) 鉄筋コンクリート 2F 2,093.04㎡ 定員 施設入所支援 50名、生活介護 36名、生活訓練 12名、 就労移行支援 12名、就労継続支援B型 30名 福祉ホーム 鉄筋コンクリート 1F 613.26㎡ 定員20名
利用料金		【職員の状況】	プロパー職員48人 嘱託職員23人 臨時職員19人 計90人
更生施設及び授産施設	本人の所得に応じて負担		
福祉ホーム	光熱水費を実費負担		

行政コスト計算書

【行政コスト】 令和元年度 (千円)

項目	当該年度	構成比	前年度	増減
人にかかるコスト				
人件費	399,156	54.0%	391,210	7,946
退職給与引当金繰入等	12,060	1.6%	12,203	△ 143
小計	411,216	55.6%	403,413	7,803
物にかかるコスト				
物件費	53,152	7.2%	56,160	△ 3,008
維持補修費	128,197	17.3%	28,368	99,829
減価償却費	35,556	4.8%	35,556	
その他	6,131	0.8%	5,639	492
小計	223,036	30.2%	125,723	97,313
その他のコスト				
公債費(利子のみ)	125	0.1%	164	△ 39
その他	104,572	14.1%	106,533	△ 1,961
小計	104,697	14.2%	106,697	△ 2,000
行政コスト合計 ①	738,949	100.0%	635,833	103,116

●県債残高(R2.3.31現在) 71,893千円

●利用の状況 (利用者1人当たりの自立支援給付費等)

H29	2,688,627円
H30	2,897,379円
R元	2,880,318円

(利用者数)

H29	169人
H30	155人
R元	158人

●コスト指標

(利用者1人当たりにかかるコスト)

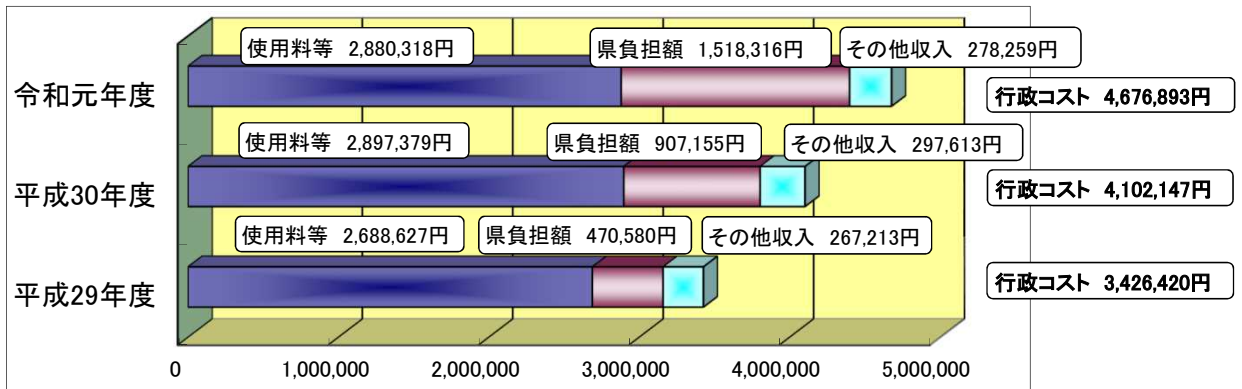
H29	3,426,420円
H30	4,102,147円
R元	4,676,893円

※利用者数は月初日入所者数の平均。
利用者1人当たりのコストは、1人が1年間利用した場合の経費。

【収入項目】

自立支援給付費等	455,090	61.6%	449,094	5,996
国庫支出金				
その他	43,965	5.9%	46,130	△ 2,165
計 ②	499,055	67.5%	495,224	3,831
県単独自負担額 ①-②	239,894	32.5%	140,609	99,285

利用者1人当たりのコスト負担の状況



●コスト縮減、利用向上に向けた取組み状況

日用品等物品購入の削減
光熱水費の節減等

※1 使用料等のうち自立支援給付費等使用料部分は平成18年度から利用料金制に移行している。

公共施設のコスト計算書

施設名	かがわ総合リハビリテーションセンター		
所在地	高松市田村町1114	供用開始年度	昭和61年度
施設の種類の	障害者支援施設、身体障害者福祉センター、医療型障害児入所施設、病院	施設設置根拠	身体障害者福祉法、児童福祉法、医療法、障害者総合支援法 かがわ総合リハビリテーションセンター条例
設置目的	障害のある者の福祉の増進を図る。		
施設運営方法	全部委託：指定管理者（（福）かがわ総合リハビリテーション事業団）		
整備事業費	施設の概要		
	【施設】 病院 鉄筋コンクリート造 地下1階地上3階 10,103.66㎡ 外来診療、入院114床 こども支援施設 鉄筋コンクリート造 地上2階 4,284.7㎡ 入所定員25名 こども発達支援センター 鉄筋コンクリート造（施設はこども支援施設の一部） 利用定員35名 療養介護施設 鉄筋コンクリート造（施設はこども支援施設の一部及び南病棟1階） 入所定員45名 成人支援施設 鉄筋コンクリート造 地上1階 2,567.89㎡ 施設入所支援40名 自立支援（機能訓練、生活訓練）56名、就労移行支援24名		
利用料金	福祉センター 鉄筋コンクリート造 地上2階 3,984.09㎡ プール、体育館、研修室外		
病院、こども支援施設、療養介護施設 一般的な病院での医療費（医療費助成制度あり）	【職員の状況】 プロパー職員 312人 嘱託職員 66人 臨時職員 28人 計406人		
成人支援施設、こども支援施設、療養介護施設 所得に応じて負担			
福祉センター 施設使用料（障害者減免制度有）			

行政コスト計算書					
【行政コスト】					
		令和元年度		(千円)	
項目		当該年度	構成比	前年度	増減
人にかかるコスト	人件費	2,230,406	69.8%	2,233,042	△ 2,636
	退職給与引当金繰入等	14,407	0.5%		14,407
	小計	2,244,813	70.2%	2,233,042	11,771
物にかかるコスト	物件費	289,542	9.1%	297,267	△ 7,725
	維持補修費	20,798	0.7%	32,363	△ 11,565
	減価償却費	255,603	8.0%	255,603	
	その他	99,872	3.1%	76,409	23,463
	小計	665,815	20.8%	661,642	4,173
その他のコスト	公債費（利子のみ）	940	0.1%	876	64
	その他	284,082	8.8%	268,398	15,684
	小計	285,022	8.9%	269,274	15,748
行政コスト合計 ①		3,195,650	100.0%	3,163,958	31,692
【収入項目】					
自立支援給付費等		435,204	13.6%	378,968	56,236
診療報酬等		2,119,766	66.3%	2,026,016	93,750
その他		6,654	0.2%	6,398	256
計 ②		2,561,624	80.2%	2,411,382	150,242
県単独負担額 ①-②		634,026	19.8%	752,576	△ 118,550

● 県債残高 (R2.3.31現在)

211,284 千円

● 利用の状況

(利用者数)※1

H29	499.7 人
H30	477.9 人
R元	456.7 人

(入所率)※2

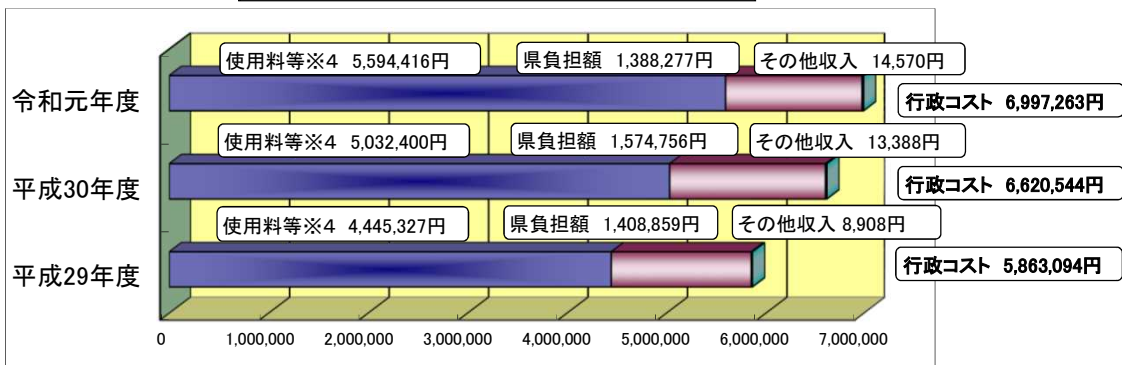
H29	90.0%
H30	79.5%
R元	74.6%

● コスト指標

(利用者1人当たりにかかるコスト)※3

H29	5,863,094円
H30	6,620,544円
R元	6,997,263円

利用者1人当たりのコスト負担の状況



● コスト縮減、利用向上に向けた取組み状況

物品購入、工事契約の入札化、光熱水費の節減等

※1 利用者数は、入所施設（通所を含む。）の月初日措置者数の平均と病院の入院・外来の1日平均患者数の合計。福祉センターの利用者等は算入していない。

※2 入所率は、入所施設（通所を含む。）の月初日措置者数の平均と病院の入院の1日平均患者数の合計を定員で除した率。

※3 利用者1人当たりのコストは、1人が1年間利用した場合の経費。

※4 使用料等は、自立支援給付費、措置費及び診療報酬等であり、使用料部分は平成18年度から利用料金制に移行している。

公共施設のコスト計算書

施設名	さぬき動物愛護センター		
所在地	香川県高松市東植田町1202番地1	供用開始年度	平成30年度
施設の種別	動物愛護管理センター	施設設置根拠	さぬき動物愛護センター規則
設置目的	動物の愛護及び適正な飼養についての県民の関心及び理解を深めるとともに、人と動物との調和のとれた共生社会の実現に寄与することを目的とする。		
施設運営方法	直接運営(整備費及び運営費等高松市2分の1負担)		
整備事業費	634,305	施設の概要	
高松市負担金	310,598	【施設】 センター本棟、ドッグラン、ふれあい広場等 総敷地面積 2,743.18㎡ 建物延面積941.82㎡	
県債	231,000		
国費	12,481		
一財	80,226		
利用料金		【職員の状況】 職員20名(所長1名、次長1名、職員6名、嘱託職員11名、臨時職員1名)	

行政コスト計算書

【行政コスト】 令和元年度 (千円)

項目		当該年度	構成比	前年度	増減
人にかかるコスト	人件費	104,666	61.1%		104,666
	退職給与引当金繰入等				
	小計	104,666	61.1%		104,666
物にかかるコスト	物件費	44,739	26.1%		44,739
	維持補修費				
	減価償却費	21,341	12.4%		21,341
	その他				
	小計	66,080	38.6%		66,080
その他のコスト	公債費(利子のみ)	524	0.3%		524
	その他				
	小計	524	0.3%		524
行政コスト合計 ①		171,270	100.0%		171,270

●県債残高(R2.3.31現在)

231,000 千円

●利用の状況

(年間利用者数)

-	-
-	-
R元	17,314人

(年間譲渡動物数)

-	-
-	-
R元	1,189頭

●コスト指標

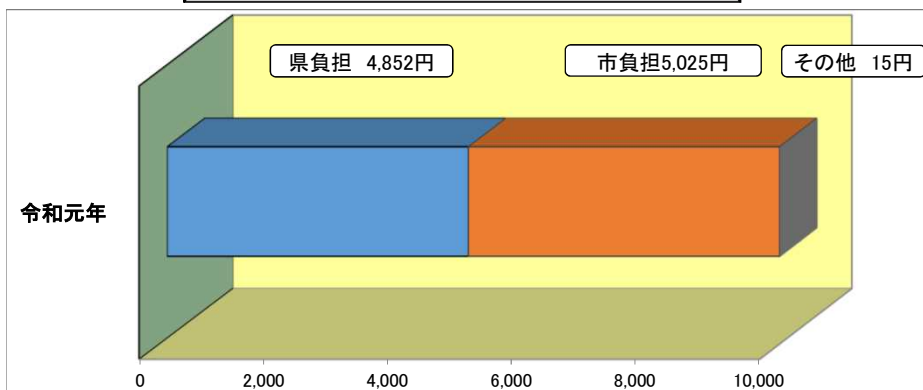
(利用者1人当たりのコスト)

-	-
-	-
R元	9,892円

【収入項目】

項目	金額	構成比	前年度	増減
雑入(高松市負担分)	36,058	21.1%		36,058
雑入(その他)	27	0.0%		27
財産収入	240	0.1%		240
その他	50,939	29.7%		50,939
計 ②	87,264	51.0%		87,264
県単独負担額 ①-②	84,006	49.0%		84,006

利用者1人当たりのコスト負担の状況



●コスト縮減、利用向上に向けた取組み状況

定期的な譲渡会の開催、動物愛護フェスティバル等のイベント、校外学習の受入れ等を行うとともに、学校における動物愛護教室の開催、県内のイベントへの出展、さまざまな媒体を活用した広報により、施設の認知度の向上を図り、利用向上に努めている。

公共施設のコスト計算書

施設名	情報通信交流館		
所在地	高松市サンポート2番1号	供用開始年度	平成16年度
施設の種類	生涯学習施設、研修施設、展示施設	施設設置根拠	香川県サンポート高松交流拠点施設条例
設置目的	サンポート高松の賑わいのある街づくりと県民の情報リテラシーの向上を図る。		
施設運営方法	本施設は、平成16年度から平成25年度までの10年間、BOT方式によるPFI事業で整備、運営されたあと、平成26年度から5年間、指定管理により運営を継続した。また、令和元年度から引き続き指定管理者(かがわ県民情報サービス(株))により運営を継続している。		
整備事業費	1,110,640千円	施設の概要	
		【施設】	高松シンボルタワー タワー棟4階及び5階部分 専有面積 3298.81㎡
施設名	施設利用料	【職員の状況】	常勤職員 18名 (情報通信交流館で常時勤務している職員) 勤務時間 8時間×22日=176時間 (一か月あたり) 非常勤職員 1名 (情報通信交流館での勤務が一定時間以下の職員) ※名誉館長
小研修室	520円 ~ 5,200円		
中研修室	1,040円 ~ 10,400円		
大研修室	2,090円 ~ 20,900円		
多目的ホール	5,230円 ~ 52,300円		
スタジオ	3,120円 ~ 31,200円		
スタジオサロン	1,040円 ~ 10,400円		
映像編集装置	520円 ~ 5,200円		
音声編集装置	520円 ~ 5,200円		

【バランスシート】 令和2年3月31日現在 (千円)

資産		負債及び資本	
[資産の部]		[負債の部]	
1. 有形固定資産	7,055	1. 固定負債	-
2. 無形固定資産	4,995	2. 流動負債	30,339
3. 投資等	771	負債合計	30,339
4. 流動資産	118,379	[資本の部]	
資産合計	131,200	1. 資本金	50,000
		2. 利益剰余金 (当期純利益 +前期繰越損失)	50,861
		資本合計	100,861
		負債・資本合計	131,200

(注)記載金額は千円未満の端数を切り捨てて表示している。

●利用の状況

(年間来館者数)

H29	125,878人
H30	121,158人
R元	124,749人

(会議室利用率)

H29	35%
H30	32%
R元	31%

(注)大・小研修室、多目的ホールの利用率。

●コスト指標(利用者1人当たりのコスト)

	R元	H30	H29
1人あたりのコスト	1,607円	1,736円	1,634円
利用料	18円	14円	18円
県負担分	1,762円	1,832円	1,740円
その他収入	27円	36円	39円
かがわ県民情報サービス 協賛負担分	▲200円	▲146円	▲163円

【コスト計算書】 (千円、%)

項目		元年度	構成比	30年度	29年度
人にかかるコスト	給与	52,359	26.1%	50,912	51,361
	法定福利費等	10,313	5.0%	9,967	10,221
	小計	62,672	31.3%	60,879	61,582
物にかかるコスト	物件費	29,072	14.5%	24,998	25,024
	維持修繕費	13,933	6.9%	20,460	19,652
	減価償却費	968	0.5%	1,832	2,353
	運営業務委託費	69,879	34.8%	78,493	80,982
	その他	23,993	12.0%	23,694	16,141
小計	137,845	68.7%	149,477	144,152	
その他のコスト	固定資産除却損				
	支払利息			10	28
小計			10	28	
合計	200,517	100.0%	210,366	205,762	

◇委託料について

令和元年度～5年度(5年間)に係る「情報通信交流館の管理に関する包括協定書」を締結し、指定管理業務の事業年度ごとの委託料上限額を定めている。また、当該年度については、「情報通信交流館の管理に関する年度協定書」を締結している。

【収入項目】 (千円、%)

項目	金額	割合	30年度	29年度
利用料	2,306	1.0%	1,675	2,324
委託料(県負担分)	219,831	97.5%	221,926	219,000
その他	3,320	1.5%	4,357	4,869
合計	225,457	100.0%	227,958	226,193

(注)金額は全て税抜表示。

公共施設のコスト計算書

施設名	香川県立文書館		
所在地	高松市林町2217番地19	供用開始年度	平成5年度
施設の種類	文書館	施設設置根拠	公文書館法、香川県立文書館条例
設置目的	香川県公文書等の管理に関する条例第2条第4項に規定する特定歴史公文書等をはじめとする、歴史資料として重要な公文書、古文書その他の記録を収集・整理・保存し、広く県民の利用に供するとともに、これに関連する調査研究を行い、本県における学術の振興及び文化の向上並びに県政に対する理解の増進及び信頼の向上に資する。		
施設運営方法	直接運営		
整備事業費	2,908,304千円	施設の概要	
県債	2,536,000千円	【施設】	鉄骨鉄筋コンクリート造り地下1階・地上3階
一般財源	372,304千円		閲覧室 340㎡
			視聴覚ホール 299㎡ 収容人員 225人
			会議室 62㎡ 収容人員 20人
			書庫 1,833㎡
利用料金	観覧料	【職員の状況】	職員10名 嘱託職員6名 計16名
文書館入場料	無料		
視聴覚ホール 貸館	時間当たり 3,660円		
会議室 貸館	時間当たり 1,150円		

行政コスト計算書

【行政コスト】 令和元年度 (千円)

項目	当該年度	構成比	前年度	増減
人にかかるコスト	90,267	50.6%	89,391	876
人件費				
退職給与引当金繰入等				
小計	90,267	50.6%	89,391	876
物にかかるコスト	88,239	49.4%	82,835	5,404
物件費	32,665	18.3%	28,678	3,987
維持補修費	1,852	1.0%	1,625	227
減価償却費	53,722	30.1%	52,532	1,190
その他				
小計	88,239	49.4%	82,835	5,404
その他のコスト	38	0.0%	9	29
公債費(利子のみ)	38	0.0%	9	29
その他				
小計	38	0.0%	9	29
行政コスト合計 ①	178,544	100.0%	172,235	6,309

●県債残高(R2.3.31現在)

28,000千円

●利用の状況

(年間利用者数)

H29	52,452人
H30	59,376人
R元	54,946人

●コスト指標

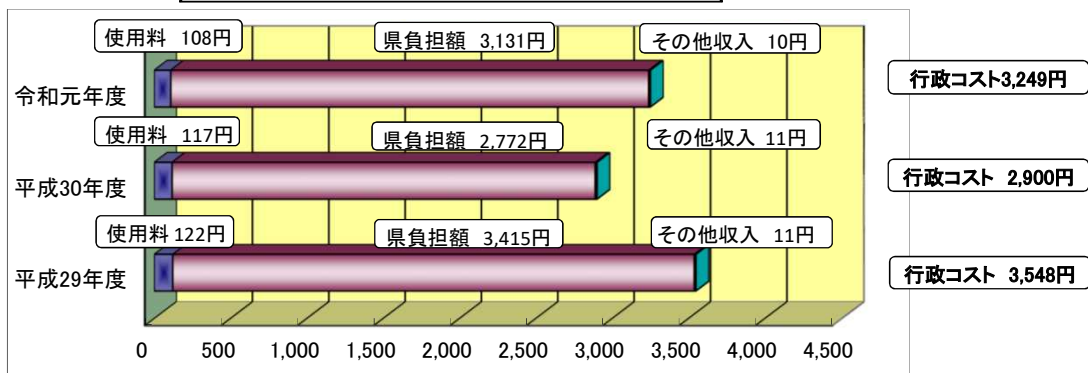
(入館者1人当たりのコスト)

H29	3,548円
H30	2,900円
R元	3,249円

【収入項目】

項目	令和元年度	構成比	前年度	増減
使用料・手数料	5,966	3.3%	7,001	△ 1,035
国庫支出金				
その他	548	0.3%	662	△ 114
計 ②	6,514	3.6%	7,663	△ 1,149
県単独負担額 ①-②	172,030	96.4%	164,572	7,458

入館者1人当たりのコスト負担の状況



●コスト削減、利用向上に向けた取組み状況

管理運営費については、文書館システムの構築・運用委託により物件費が増加した。収入面では、新型コロナウイルス感染拡大の影響で、年度末に視聴覚ホールの利用のキャンセルがあり、使用料が減少したことで入館者一人当たりのコスト負担は増加した。

今後とも、管理運営費の節減に努めながら、県民の身近な題材をテーマとした企画展示の開催や、ホームページの充実、マスメディアの活用など、幅広く広報を行い、利用者数の増加を図ることとしている。

公共施設のコスト計算書

施設名	香川国際交流会館		
所在地	高松市番町一丁目11-63	供用開始年度	平成7年度
施設の種類	国際交流施設	施設設置根拠	香川国際交流会館条例
設置目的	本県における国際交流の促進及び文化の向上を図る。		
施設運営方法	全部委託: 指定管理者(公益財団法人香川県国際交流協会)		
整備事業費	864,645千円	施設の概要	
県債	696,000千円	【施設】	鉄筋コンクリート造 地下1階・地上3階建 建築面積 787.50㎡ 延床面積 2,474.17㎡
一般財源	168,645千円	【職員の状況】	嘱託職員 5名
利用料金	使用料		
大会議室	5,460円~18,210円		
会議室	1,350円~4,530円		
小会議室	620円~2,070円		
和室	620円~2,070円		
		※ 施設は旧県立図書館 整備事業費は、平成5・6年度の整備費	

行政コスト計算書

【行政コスト】 令和元年度 (千円)

項目	当該年度	構成比	前年度	増減
人にかかるコスト				
人件費	23,160	33.3%	18,057	5,103
退職給与引当金繰入等				
小計	23,160	33.3%	18,057	5,103
物にかかるコスト				
物件費	14,948	21.5%	14,484	464
維持補修費	9,281	13.3%	9,528	△ 247
減価償却費	21,940	31.6%	22,024	△ 84
その他				
小計	46,169	66.4%	46,036	133
その他のコスト				
公債費(利子のみ)	198	0.3%	246	△ 48
その他				
小計	198	0.3%	246	△ 48
行政コスト合計 ①	69,527	100.0%	64,339	5,188

【収入項目】

項目	当該年度	構成比	前年度	増減
使用料・手数料	6,009	8.6%	5,671	338
国庫支出金				
その他				
計 ②	6,009	8.6%	5,671	338
県単独負担額 ①-②	63,518	91.4%	58,668	4,850

● 県債残高(R2.3.31現在) 37,718千円

● 利用の状況 (年間利用者数)

H29	81,208人
H30	73,372人
R元	68,933人

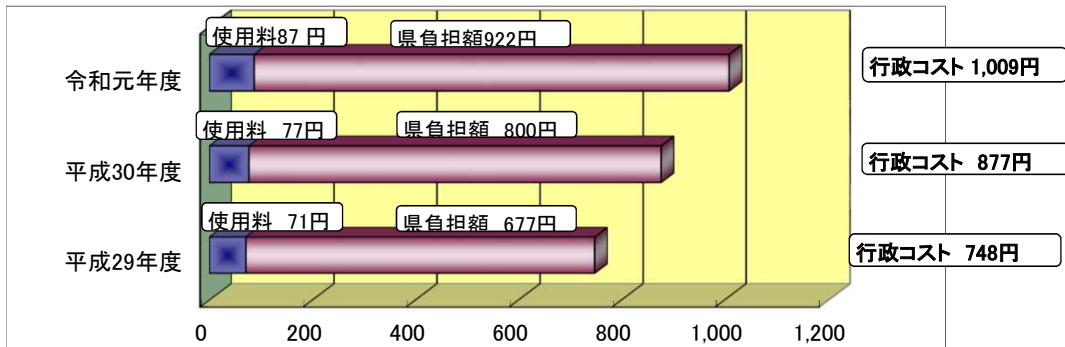
(会議室利用率)

H29	39.5%
H30	39.3%
R元	40.5%

● コスト指標 (利用者1人当たりのコスト)

H29	748円
H30	877円
R元	1,009円

利用者1人当たりのコスト負担の状況



- コスト縮減、利用向上に向けた取り組み状況
- ・競争性の確保や契約内容の見直し等により、経費節減に努めている。
 - ・ホームページに会議室の空き情報や、写真、配置図等を掲示するなど、利用者の利便性向上に努めている。
 - ・国際交流団体等に対して広く利用を呼びかけるなど、会館の利用促進を図っている。

公共施設のコスト計算書

施設名	サンポート高松交流拠点施設		
所在地	香川県高松市サンポート2-1	供用開始年度	平成16年度
施設の種類	国際会議場、展示場、観光情報センター、駐車場など	施設設置根拠	香川県サンポート高松交流拠点施設条例
設置目的	サンポート高松において、人、物、情報等の総合的な交流拠点を創造することにより、本県のにぎわいを創出するため。		
施設運営方法	全部委託：指定管理者（シンボルタワー開発株式会社）		
整備事業費	12,074,010千円	施設の概要	
国費	203,400千円	【施設】 かがわ国際会議場、観光情報センター、展示場、多目的広場、大型テント広場、アート広場、高松シンボルタワー地下駐車場、高松シンボルタワー内共用部など	
分担金・負担金	205,400千円		
県債	10,864,000千円		
その他	801,210千円		
施設名	利用料金	【職員の状況】 シンボルタワー開発株式会社（指定管理者）の職員10人でサンポート高松の施設を管理運営 このうち6.2人分をサンポート高松交流拠点施設関係で負担	
国際会議場9:00～17:00	77,700円		
展示場9:00～17:00	69,100円		
多目的広場9:00～17:00	42,600円		
大型テント広場9:00～17:00	69,500円		
高松シンボルタワー地下駐車場 20分	100円		

行政コスト計算書

●県債残高 (R2.3.31現在)

1,509,875 千円

【行政コスト】	令和元年度	(千円)			
項目	当該年度	構成比	前年度	増減	
人にかかるコスト	人件費	30,717	5.5%	32,642	△ 1,925
	退職給与引当金繰入等				
	小計	30,717	5.5%	32,642	△ 1,925
物にかかるコスト	物件費	78,240	14.1%	78,799	△ 559
	維持補修費	104,287	18.7%	103,891	396
	減価償却費	183,044	32.9%	183,044	
	その他	110,436	19.8%	111,624	△ 1,188
小計	476,007	85.5%	477,358	△ 1,351	
その他のコスト	公債費(利子のみ)	10,539	1.9%	11,555	△ 1,016
	その他	39,289	7.1%	30,343	8,946
	小計	49,828	9.0%	41,898	7,930
行政コスト合計 ①	556,552	100.0%	551,898	4,654	

◇「コスト」には国際会議場、展示場、観光情報センター、産業情報センター、屋外広場、シンボルタワー地下駐車場の

- ・人件費
- ・光熱水費
- ・清掃業務、設備日常管理、設備定期点検、保安警備業務
- ・減価償却費
- ・高松シンボルタワー内共用部県負担金
- ・公債費（利子のみ）

などが含まれます。

【収入項目】				
使用料・手数料	89,755	16.1%	88,439	1,316
国庫支出金				
その他	34,889	6.3%	33,533	1,356
計 ②	124,644	22.4%	121,972	2,672
県単独自負担額 ①-②	431,908	77.6%	429,926	1,982

施設ごとの内訳

国際会議場	展示場	観光情報センター	産業振興センター	屋外広場	シンボルタワー地下駐車場
-------	-----	----------	----------	------	--------------

【収入項目(千円)】

使用料・手数料	20,170	15,832	2,679	24,308	3,713	25,732
国庫支出金						
その他						
計	20,170	15,832	2,679	24,308	3,713	25,732

【利用の状況】

指標	稼働率	稼働率	利用者数	入居率	稼働率	利用台数
	57.0%	53.9%	46,953	100.0%	16.7%	34,553

●コスト縮減、利用向上に向けた取組み状況

18年度から指定管理者を公募したことによるコスト縮減が図られている。
施設利用受付を1階に移動し、受付窓口を1か所にまとめるなど、利用者の利便性向上に努めている。

公共施設のコスト計算書

施設名	香川県立図書館		
所在地	高松市林町2217-19	供用開始年度	平成5年度
施設の種類	社会教育施設	施設設置根拠	香川県立図書館条例
設置目的	本県における中核図書館として、図書・記録・その他必要な資料を収集・整理・保存して、広く県民の利用に供し、その教養・調査研究・レクリエーション等に資する。		
施設運営方法	直接運営		
整備事業費	5,795,507千円	施設の概要	
県債	4,767,000千円	【施設】 鉄骨鉄筋コンクリート造り地下1階地上4階 1階 閲覧室 2階 会議室、研修室、視聴覚ホール(全て文書館と共用) 3階 書庫 4階 書庫 敷地面積 19,396.18㎡(文書館と共用) 延床面積 9,562.31㎡	
一般財源	1,028,507千円		
利用料金		【職員の状況】 令和2年3月31日現在 正規職員17名 嘱託職員6名 計23名	
資料複写料金(白黒1枚)	10円		
資料複写料金(カラー1枚)	20円		
マイクロリーダー(1枚)	10円		

行政コスト計算書

【行政コスト】		令和元年度	構成比	前年度	増減
人にかかるコスト	人件費	133,410	37.2%	138,724	△ 5,314
	退職給与引当金繰入等				
	小計	133,410	37.2%	138,724	△ 5,314
物にかかるコスト	物件費	154,609	43.1%	151,308	3,301
	維持補修費	1,962	0.5%	3,938	△ 1,976
	減価償却費	68,787	19.2%	84,108	△ 15,321
	その他				
小計	225,358	62.8%	239,354	△ 13,996	
その他のコスト	公債費(利子のみ)	79	0.0%	16	63
	その他				
	小計	79	0.0%	16	63
行政コスト合計 ①		358,847	100.0%	378,094	△ 19,247

● 県債残高(R2.3.31現在)

56,000 千円

● 利用の状況

(年間入館者数)

H29	448,778 人
H30	459,102 人
R元	481,282 人

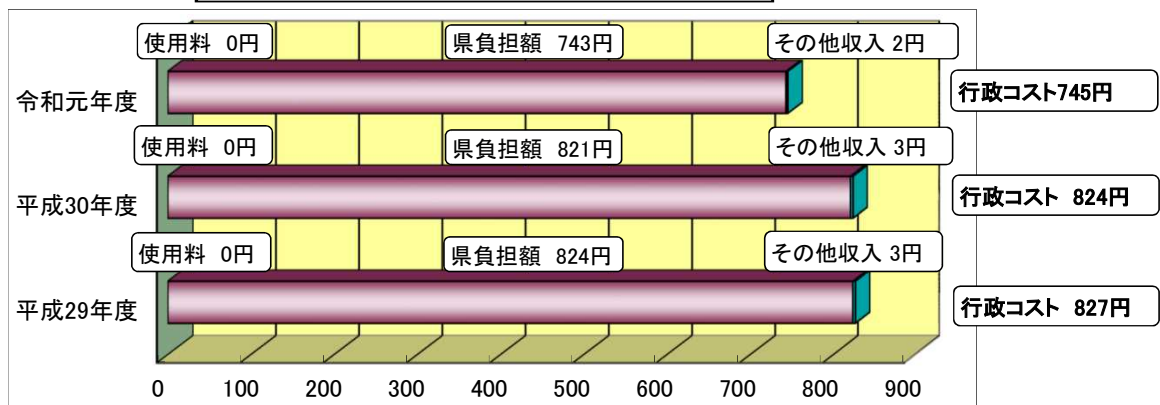
● コスト指標

(入館者1人当たりのコスト)

H29	827 円
H30	824 円
R元	745 円

【収入項目】		令和元年度	構成比	前年度	増減
使用料・手数料		53	0.1%	52	1
国庫支出金					
その他		1,046	0.2%	1,195	△ 149
計 ②		1,099	0.3%	1,247	△ 148
県単独自負担額 ①-②		357,748	99.7%	376,847	△ 19,099

入館者1人当たりのコスト負担の状況



● コスト縮減、利用向上に向けた取組み状況

コスト縮減への取組みとして、引き続きカウンター業務等を委託した。

利用向上に向けた取組みとしては、各種行事や展示を行うほかインターネット等を活用した蔵書の予約や県内公立図書館の蔵書検索が可能な図書館情報システムの利用の浸透を図るなど、利用者サービスの向上に努めた。

公共施設のコスト計算書

施設名	香川県立ミュージアム		
所在地	高松市(玉藻町5-5、亀水町1412-2、番町1-10-39)	供用開始年度	平成11年度
施設の種類	美術館・博物館 調査研究施設	施設設置根拠	香川県立ミュージアム条例
設置目的	歴史、芸術及び民俗に関する県民の理解を深めるとともに、教育、学術及び文化の発展に寄与する。		
施設運営方法	直接運営		
整備事業費	24,397,271千円	施設の概要	
国庫支出金	15,000千円	【施設】(本館)【ミュ】鉄骨鉄筋コンクリート造 地上7階、地下2階、塔屋1階 延床面積 19,656.99㎡ 敷地面積 5,016.77㎡ (分館)瀬戸内海歴史民俗資料館【歴民】鉄筋コンクリート造 一部2階建 延床面積 4,441.11㎡ 敷地面積 45,094.00㎡ (分館)香川県文化会館【文化】鉄筋コンクリート造 地下1階 地上7階 延床面積 4,628.02㎡ 敷地面積 1,153.98㎡	
県債	17,300,620千円		
一般財源	5,904,291千円		
その他	1,177,360千円		
利用料金	観覧料	【職員の状況】	
一般	410円	正規職員 28人 (【ミュ】21人【歴民】5人【文化】2人)	
団体	330円	嘱託職員 4人 (【ミュ】4人)	
講堂	23,940円/日	臨時職員 1人 (【ミュ】0人【歴民】1人)	
研修室	9,660円/日	計 33人 (【ミュ】25人【歴民】6人【文化】2人)	(瀬戸内海歴史民俗資料館はコスト計算の対象外である。)

行政コスト計算書

【行政コスト】 令和元年度 (千円)

項目	当該年度	構成比	前年度	増減
人にかかるコスト				
人件費	183,084	23.7%	193,081	△ 9,997
退職給与引当金繰入等	21,599	2.8%		21,599
小計	204,683	26.5%	193,081	11,602
物にかかるコスト				
物件費	261,390	33.9%	232,015	29,375
維持補修費	26,858	3.5%	13,308	13,550
減価償却費	263,333	34.2%	262,823	510
その他				
小計	551,581	71.6%	508,146	43,435
その他のコスト				
公債費(利子のみ)	14,511	1.9%	19,935	△ 5,424
その他				
小計	14,511	1.9%	19,935	△ 5,424
行政コスト合計 ①	770,775	100.0%	721,162	49,613

●県債残高(R2.3.31現在)

5,143,198 千円

●利用の状況(文化会館を含めた利用者数)

H29	124,564人
H30	131,698人
R元	135,559人

●コスト指標

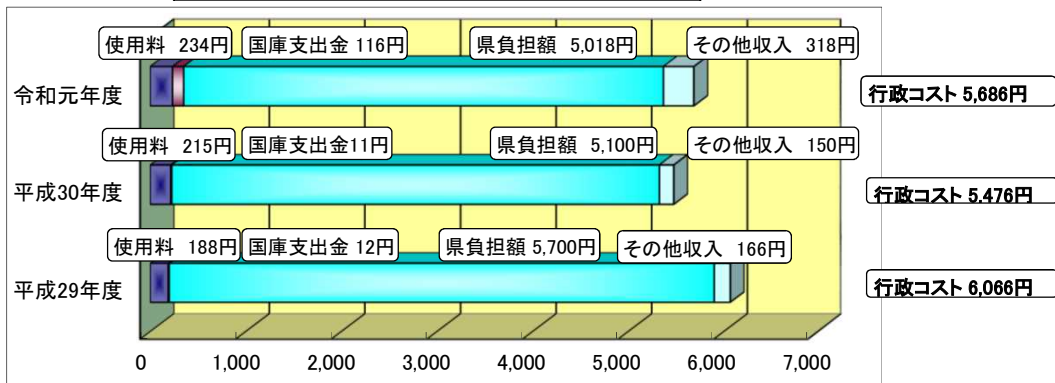
(利用者1人当たりにかかるコスト)

H29	6,066円
H30	5,476円
R元	5,686円

【収入項目】

項目	金額	割合	前年度	増減
使用料・手数料	31,770	4.1%	28,333	3,437
国庫支出金	15,734	2.0%	1,496	14,238
その他	43,092	5.6%	19,748	23,344
計 ②	90,596	11.7%	49,577	41,019
県単独負担額 ①-②	680,179	88.3%	671,585	8,594

利用者1人当たりのコスト負担の状況



●コスト削減、利用向上に向けた取組み状況

・管理運営費の節減に努め、光熱水費については前年度より削減できたものの、施設の老朽化に伴う維持補修費が発生したことに加え、展示企画費の増により入館者数が増加したものの、物件費が増となったため、行政コストとしては微増した。
 ・大規模特別展の実施等により、入館者数の増加に努めたほか、貸館施設の周知を行うことで、利用率の向上を図った。
 ・人件費については、引続き勤務時間、週休日の割振りによる超過勤務の削減を図ったことに加え、正規職員と嘱託職員の人員費の差(正規△2、嘱託+2)により減となった。

公共施設のコスト計算書

施設名	香川県県民ホール		
所在地	高松市玉藻町9-10	供用開始年度	昭和63年度
施設の種類	文化ホール	施設設置根拠	香川県県民ホール条例
設置目的	県民の文化の振興を図るため。		
施設運営方法	委託: 指定管理者(穴吹エンタープライズ株式会社)		
整備事業費	19,020,237千円	施設の概要	
		【施設】	大ホール棟 小ホール棟
		構造	鉄筋コンクリート 鉄筋コンクリート 地上6階、地下1階 地上6階、地下1階
		建築面積	5,274㎡ 3,635㎡
		収容人員	大ホール 2001席 小ホール 807席
利用料金	使用料	【職員の状況】	
大ホール(4時間)	38,870円~233,200円	指定管理者	22人
小ホール(4時間)	19,220円~115,280円	財団	8人
多目的ホール(4時間)	24,010円~64,830円		
			計 30人

行政コスト計算書

【行政コスト】		令和元年度	構成比	前年度	増減
項目		当該年度			
人にかかるコスト	人件費	96,507	11.3%	93,453	3,054
	退職給与引当金繰入等				
	小計	96,507	11.3%	93,453	3,054
物にかかるコスト	物件費	314,605	36.8%	315,081	△ 476
	維持補修費	6,761	0.8%	8,333	△ 1,572
	減価償却費	383,526	44.8%	376,306	7,220
	その他	40,533	4.7%	53,273	△ 12,740
	小計	745,425	87.1%	752,993	△ 7,568
その他のコスト	公債費(利子のみ)	13,414	1.6%	14,489	△ 1,075
	その他				
	小計	13,414	1.6%	14,489	△ 1,075
行政コスト合計 ①		855,346	100.0%	860,935	△ 5,589

●県債残高(R2.3.31現在)

4,041,330千円

●利用の状況

(年間利用者数)

H29	372,444人
H30	414,575人
R元	377,926人

(大ホール・小ホールの利用率)

H29	大70.5%、小74.1%
H30	大62.5%、小70.7%
R元	大59.1%、小68.1%

●コスト指標

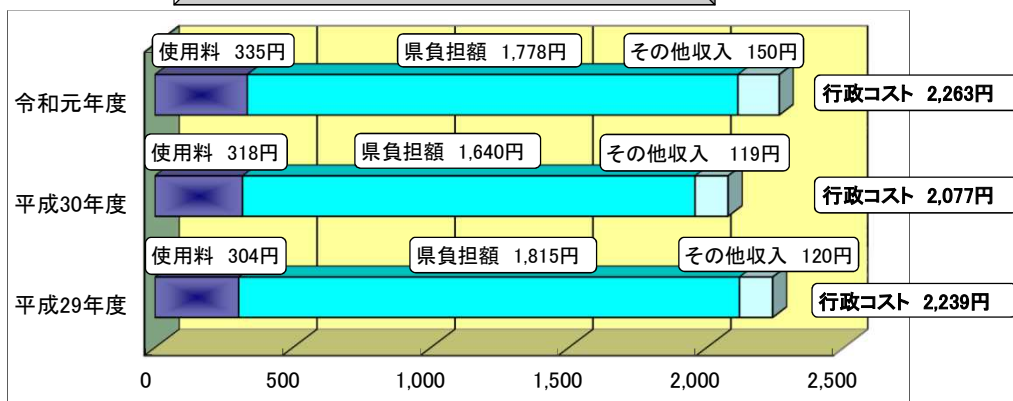
(利用者1人当たりにかかるコスト)

H29	2,239円
H30	2,077円
R元	2,263円

【収入項目】

使用料・手数料	126,617	14.8%	131,599	△ 4,982
国庫支出金				
その他	56,791	6.6%	49,405	7,386
計 ②	183,408	21.4%	181,004	2,404
県単独負担額 ①-②	671,938	78.6%	679,931	△ 7,993

利用者1人当たりのコスト負担の状況



●コスト縮減、利用向上に向けた取組み状況

指定管理者制度を継続し、コスト低減と利用者増に努めた。
今後も県民サービスの向上と経費の削減に努める。

公共施設のコスト計算書

施設名	東山魁夷せとうち美術館		
所在地	坂出市沙弥島字南通224-13	供用開始年度	平成17年度
施設の種類	文化施設	施設設置根拠	香川県立東山魁夷せとうち美術館条例
設置目的	東山魁夷の作品等の展示、保管等を行なうことにより、本県における文化芸術の振興に寄与する。		
施設運営方法	直接運営		
整備事業費	939,420 千円	施設の概要	
県債	663,843 千円	【施設】 鉄筋コンクリート造・鉄骨造 地上2階 建築面積717.41㎡、延床面積853.15㎡、展示室面積277㎡	
一般財源	275,577 千円		
その他	千円		
利用料金	観覧料	【職員の状況】	
テーマ作品展 一般・大学生	310円(240円)	正規職員	3人
特別展	展覧会による	嘱託職員	1人
	※()内は団体料金	計	4人

行政コスト計算書

【行政コスト】 令和元年度 (千円)

項目	当該年度	構成比	前年度	増減
人にかかるコスト	人件費	30,767 35.2%	31,053	△ 286
	退職給与引当金繰入等		21,704	△ 21,704
	小計	30,767 35.2%	52,757	△ 21,990
物にかかるコスト	物件費	39,223 44.9%	40,291	△ 1,068
	維持補修費	811 0.9%	1,928	△ 1,117
	減価償却費	14,729 16.8%	14,729	
	その他			
小計	54,763 62.6%	56,948	△ 2,185	
その他のコスト	公債費(利子のみ)	1,926 2.2%	2,057	△ 131
	その他			
	小計	1,926 2.2%	2,057	△ 131
行政コスト合計 ①	87,456 100.0%	111,762	△ 24,306	

●県債残高(R2.3.31現在)

362,754 千円

●利用の状況

(年間利用者数)

H29	43,321 人
H30	40,793 人
R元	51,168 人

●コスト指標

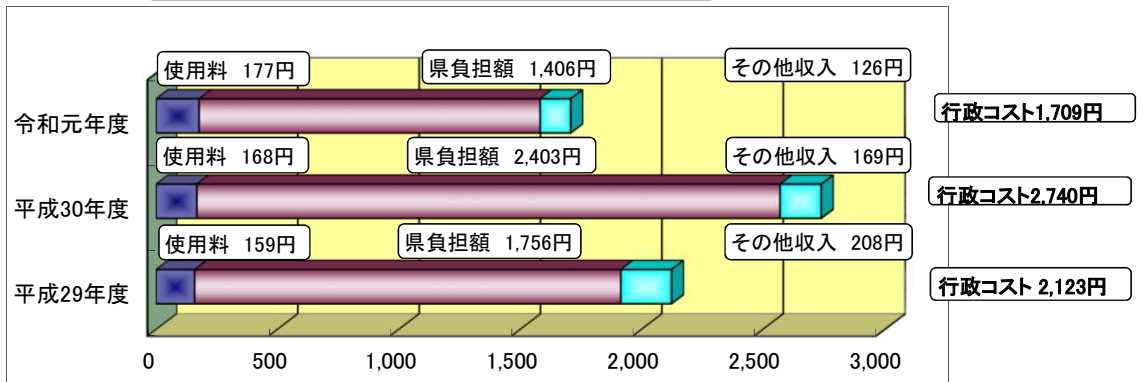
(利用者1人当たりにかかるコスト)

H29	2,123 円
H30	2,740 円
R元	1,709 円

【歳入項目】

項目	令和元年度	構成比	前年度	増減
使用料・手数料	9,070	10.4%	6,837	2,233
国庫支出金				
その他	6,471	7.4%	6,894	△ 423
計 ②	15,541	17.8%	13,731	1,810
県単独負担額 ①-②	71,915	82.2%	98,031	△ 26,116

利用者1人当たりのコスト負担の状況



●コスト縮減、利用向上に向けた取組み状況

魅力ある特別展の開催とテーマ作品展の展示内容の工夫を図るとともに、効果的PRに努める。

公共施設のコスト計算書

施設名	香川県立武道館		
所在地	高松市福岡町一丁目5-5	供用開始年度	昭和41年度
施設の種類	武道館	施設設置根拠	香川県スポーツ施設条例
設置目的	スポーツに関する競技会、講習会等の利用に供することを目的とする。		
施設運営方法	全部委託:指定管理者(四電工・シンコースポーツグループ)		
整備事業費	51,388千円	施設の概要	
		【施設】	鉄筋コンクリート造 2階建 延床面積1,863.67㎡ 柔道場378.125㎡ 剣道場378.125㎡ 弓道場237.27㎡
		【職員の状況】	指定管理者 正社員3人 契約社員5人 臨時社員2人 計10人
利用料金	利用料		
専用半面使用9:00~17:00	4,260円		
専用半面使用9:00~13:00	2,290円		
専用半面使用(1時間)9:00~17:00	900円		
個人練習 一般	80円		
個人練習 生徒	60円		

行政コスト計算書					
【行政コスト】 令和元年度 (千円)					
項目	当該年度	構成比	前年度	増減	
人にかかるコスト	人件費	42,880	75.2%	42,880	
	退職給与引当金繰入等				
	小計	42,880	75.2%	42,880	
物にかかるコスト	物件費	8,369	14.7%	7,870	499
	維持補修費	3,213	5.6%	1,768	1,445
	減価償却費	2,273	4.0%	2,273	
	その他				
	小計	13,855	24.3%	11,911	1,944
その他のコスト	公債費(利子のみ)	313	0.5%	328	△ 15
	その他				
	小計	313	0.5%	328	△ 15
行政コスト合計 ①	57,048	100.0%	55,119	1,929	
【収入項目】					
使用料・手数料	2,690	4.7%	2,788	△ 98	
国庫支出金					
その他	6,032	10.6%	6,846	△ 814	
計 ②	8,722	15.3%	9,634	△ 912	
県単独負担額 ①-②	48,326	84.7%	45,485	2,841	

●県債残高(R2.3.31現在)

34,400 千円

●利用の状況

(年間利用者数)

H29	63,301人
H30	62,915人
R元	58,951人

(稼働率(柔道場) 利用日数/開場日数)

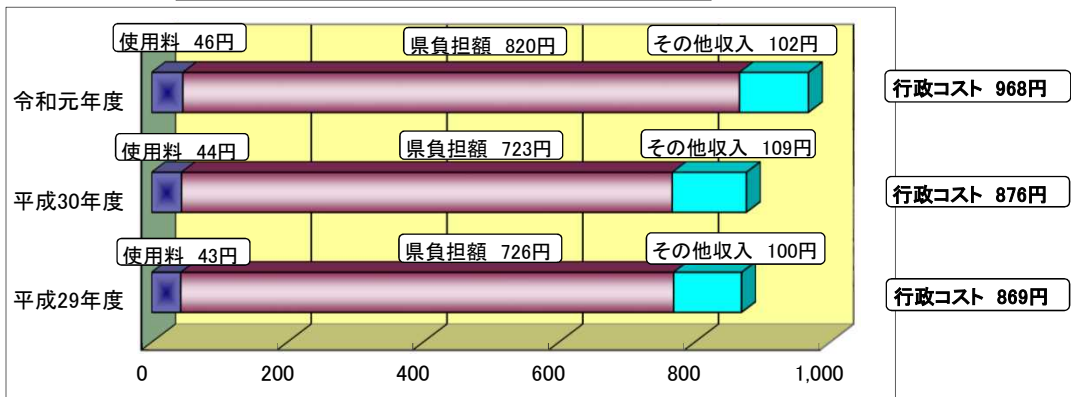
H29	99.7%
H30	98.3%
R元	98.3%

●コスト指標

(入館者1人当たりのコスト)

H29	869円
H30	876円
R元	968円

利用者1人当たりのコスト負担の状況



●コスト縮減、利用向上に向けた取組み状況

平成18年度から指定管理者制度を導入し、経費節減及び利用者サービスの向上に努めている。令和元年度は、武道教室だけでなく、研修室を利用して、書道教室や健康づくり教室、ヨガ教室などを実施し、高齢者や女性など新たな利用者の獲得に引き続き努めた。

公共施設のコスト計算書

施設名	香川県立総合水泳プール		
所在地	高松市御殿町1585-1	供用開始年度	平成2年度
施設の種類	プール	施設設置根拠	香川県スポーツ施設条例
設置目的	スポーツに関する競技会、講習会等の利用に供することを目的とする。		
施設運営方法	全部委託：指定管理者(シンコースポーツ・四電ビジネスグループ)		
整備事業費	1,248,590千円	施設の概要	
		【施設】 管理棟 RC造 3階建 2,966㎡ 屋内プール棟 RC造 2階建 2,029㎡ トレーニング室棟 RC造 平屋建 422㎡ 飛込みプール棟 RC造 平屋建 522㎡	
利用料金	使用料金	【職員の状況】 指定管理者	
一般プール(夏)	370円	正規社員10人 嘱託社員1人 契約社員2人 臨時社員7人 財団職員2人	
一般プール(冬)	530円	計22人	
トレーニング一般(通年)	220円		

行政コスト計算書

【行政コスト】 令和元年度 (千円)

項目	当該年度	構成比	前年度	増減	
人にかかるコスト	人件費	104,602	52.0%	103,826	776
	退職給与引当金繰入等				
	小計	104,602	52.0%	103,826	776
物にかかるコスト	物件費	38,050	18.9%	40,642	△ 2,592
	維持補修費	6,801	3.4%	7,079	△ 278
	減価償却費	45,094	22.5%	45,094	
	その他				
小計	89,945	44.8%	92,815	△ 2,870	
その他のコスト	公債費(利子のみ)	6,476	3.2%		6,476
	その他				
	小計	6,476	3.2%		6,476
行政コスト合計 ①	201,023	100.0%	196,641	4,382	

● 県債残高(R2.3.31現在)

2,000千円

● 利用の状況

(年間利用者数)

H29	150,639人
H30	151,918人
R元	141,684人

(プールの利用率 利用日数/開場日数)

H29	100.0%
H30	100.0%
R元	100.0%

● コスト指標

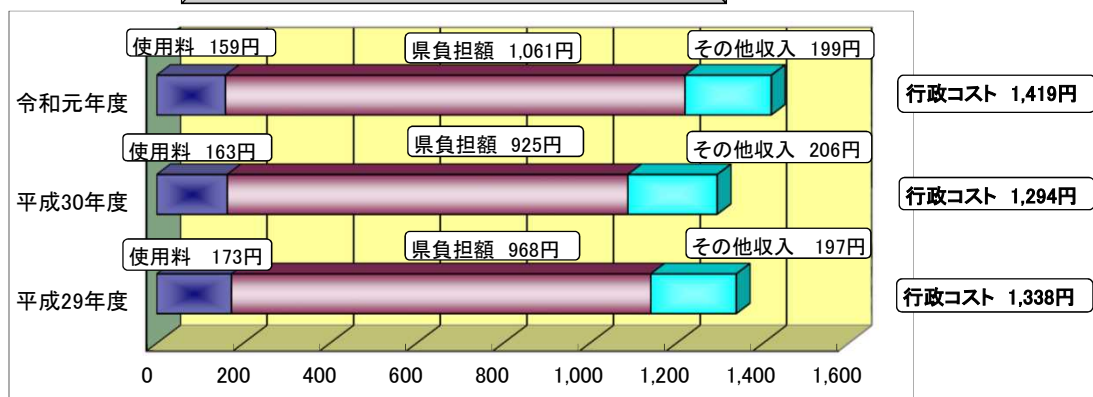
(利用者1人当たりにかかるコスト)

H29	1,338円
H30	1,294円
R元	1,419円

【収入項目】

項目	令和元年度	構成比	前年度	増減
使用料・手数料	22,527	11.2%	24,833	△ 2,306
国庫支出金				
その他	28,221	14.0%	31,231	△ 3,010
計 ②	50,748	25.2%	56,064	△ 5,316
県単独負担額 ①-②	150,275	74.8%	140,577	9,698

利用者1人当たりのコスト負担の状況



● コスト縮減、利用向上に向けた取り組み状況

平成20年度から指定管理者制度を導入し、経費節減及びサービス向上に努めている。令和元年度は、トレーニングルーム内のマシン修繕や館内トイレの洋式化、利用者から要望のあった備品購入を実施し、利用者サービス向上を図った。また、HPだけでなくSNSで積極的な広報活動を行ったほか、ポイントカードの導入や紹介キャンペーン実施により、利用者の定着及び新規獲得にも努めた。

公共施設のコスト計算書

施設名	香川県総合運動公園		
所在地	高松市生島町614番地	供用開始年度	昭和57年度
施設の種類	運動公園	施設設置根拠	香川県都市公園条例
設置目的	スポーツに関する競技会、講習会等の利用に供することを目的とする。		
施設運営方法	全部委託：指定管理者(いくしまスポーツチャレンジ共同体)		
整備事業費	6,578,642千円	施設の概要	
		【施設】	県営野球場 県営第二野球場 県営テニスコート 県営サッカー・ラグビー場 県営第二サッカー・ラグビー場 県営相撲場 多目的広場 芝生広場 駐車場
利用料金	使用料	【職員の状況】	
県営野球場(1日)	15,580円	指定管理者	
県営第二野球場(1日)	12,430円	正規社員5人 契約社員1人 臨時社員12人 財団職員5人 計23人	
県営テニスコート(1時間)	520円		
県営サッカー・ラグビー場(1日)	10,740円		
県営相撲場(1日)	3,130円		

行政コスト計算書					
【行政コスト】 令和元年度 (千円)					
項目	当該年度	構成比	前年度	増減	
人にかかるコスト	人件費	62,450	32.0%	66,179	△ 3,729
	退職給与引当金繰入等				
	小計	62,450	32.0%	66,179	△ 3,729
物にかかるコスト	物件費	78,756	40.3%	81,490	△ 2,734
	維持補修費	4,594	2.4%	5,474	△ 880
	減価償却費	48,985	25.1%	48,252	733
	その他				
	小計	132,335	67.8%	135,216	△ 2,881
その他のコスト	公債費(利子のみ)	408	0.2%	477	△ 69
	その他				
	小計	408	0.2%	477	△ 69
行政コスト合計 ①	195,193	100.0%	201,872	△ 6,679	

【収入項目】				
使用料・手数料	22,402	11.5%	23,993	△ 1,591
国庫支出金				
その他	18,044	9.2%	20,263	△ 2,219
計 ②	40,446	20.7%	44,256	△ 3,810
県単独自負担額 ①-②	154,747	79.3%	157,616	△ 2,869

● 県債残高(R2.3.31現在) 239,751千円

● 利用の状況 (年間利用者数)

H29	297,366人
H30	295,477人
R元	275,911人

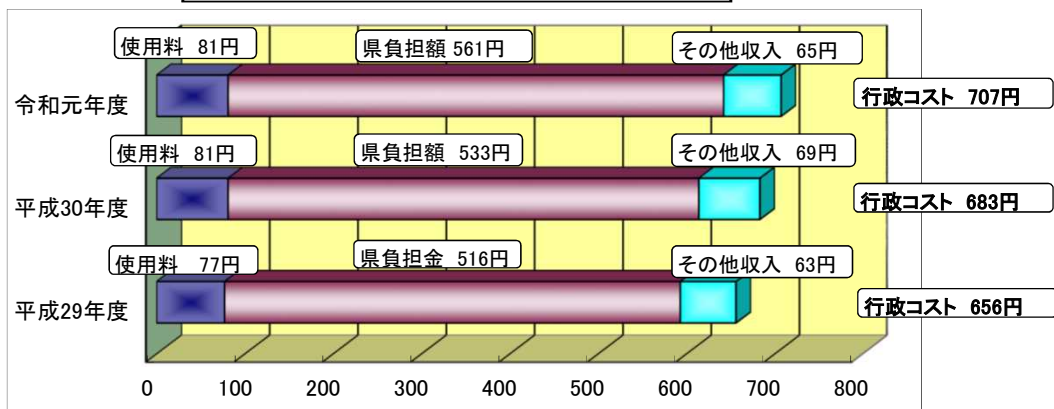
(県営野球場の稼働率 利用日数/開場日数)

H29	70.8%
H30	71.0%
R元	71.9%

● コスト指標 (利用者1人当たりにかかるコスト)

H29	656円
H30	683円
R元	707円

利用者1人当たりのコスト負担の状況



● コスト縮減、利用向上に向けた取組み状況

平成20年度から指定管理者制度を導入し、経費節減及びサービス向上に努めている。昨年に引き続き、施設利用のキャンセルや空きが発生している場合、各種団体に積極的に案内し、利用促進を図った。また、利用者の要望に応じて、施設の早期開場を実施したほか、HPや広報紙による積極的な広報活動を実施した。

公共施設のコスト計算書

施設名	香川県立丸亀競技場		
所在地	丸亀市金倉町830	供用開始年度	平成9年度
施設の種類	競技場 第1種公認陸上競技場	施設設置根拠	香川県都市公園条例
設置目的	スポーツに関する競技会、講習会等の利用に供することを目的とする。		
施設運営方法	全部委託:指定管理者(四電エグループ)		
整備事業費	18,535,918千円	施設の概要	
		【施設】	敷地面積 10.2ha 建築面積 17,923㎡ 延床面積 32,763㎡ トラック・フィールド 約2ha(全天候競技場) トラック 400mトラック9レーン(天然芝 106m×69.5m)
		【職員の状況】	指定管理者 正規社員11人 契約社員10人 臨時社員11人 計32人
利用料金	施設使用料		
専用使用(9:00~17:00)	41,900円		
共用使用(生徒)	150円		
共用使用(一般)	310円		

行政コスト計算書

【行政コスト】 令和元年度 (千円)

項目	当該年度	構成比	前年度	増減	
人にかかるコスト	人件費	83,470	16.4%	83,968	△ 498
	退職給与引当金繰入等				
	小計	83,470	16.4%	83,968	△ 498
物にかかるコスト	物件費	88,083	17.3%	84,775	3,308
	維持補修費	4,717	0.9%	2,900	1,817
	減価償却費	320,287	63.0%	319,142	1,145
	その他	15	0.0%	14	1
	小計	413,102	81.2%	406,831	6,271
その他のコスト	公債費(利子のみ)	12,066	2.4%	13,494	△ 1,428
	その他				
	小計	12,066	2.4%	13,494	△ 1,428
行政コスト合計 ①	508,638	100.0%	504,293	4,345	

【収入項目】

項目	当該年度	構成比	前年度	増減
使用料・手数料	30,056	5.9%	34,022	△ 3,966
国庫支出金				
その他	22,778	4.5%	24,439	△ 1,661
計 ②	52,834	10.4%	58,461	△ 5,627
県単独負担額 ①-②	455,804	89.6%	445,832	9,972

●県債残高(R2.3.31現在)

4,170,257 千円

●利用の状況

(年間利用者数)

H29	386,463人
H30	374,010人
R元	328,697人

(主競技場の稼働率 利用日数/開場日数)

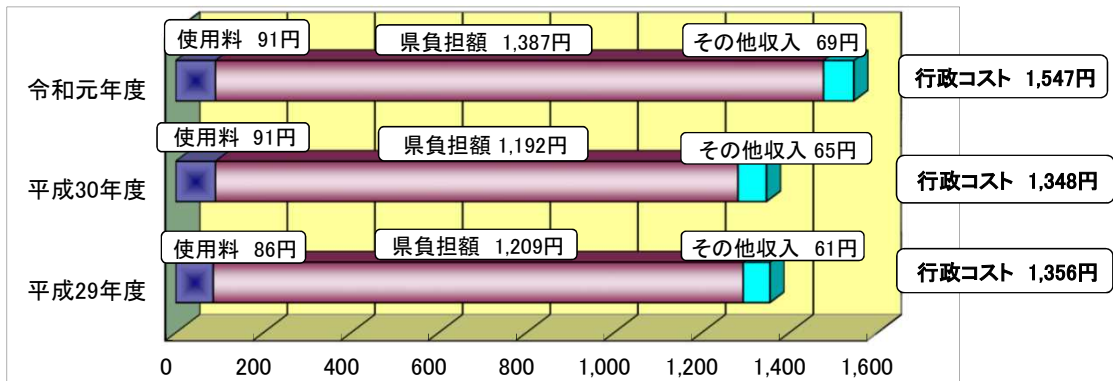
H29	98.6%
H30	99.9%
R元	99.0%

●コスト指標

(利用者1人当たりにかかるコスト)

H29	1,356円
H30	1,348円
R元	1,547円

利用者1人当たりのコスト負担の状況



●コスト縮減、利用向上に向けた取組み状況

平成19年度から指定管理者制度を導入し、経費節減及びサービス向上に努めている。
令和元年度は、HPのリニューアルやSNSアカウント開設などにより積極的な情報発信を行った。また、屋外・屋内施設を活用した各種スポーツ教室を開設し、子ども・女性・高齢者など新たな利用者の獲得に努めた。

公共施設のコスト計算書

施設名	瀬戸大橋記念公園		
所在地	香川県坂出市番の州緑町、沙弥島	供用開始年度	昭和63年度
施設の種類	都市公園	施設設置根拠	香川県都市公園条例
設置目的	瀬戸大橋の意義や歴史を長く後世に残し伝えるため。		
施設運営方法	全部委託：指定管理者((公財)瀬戸大橋記念公園管理協会)		
整備事業費	5,878,003千円	施設の概要	【施設】 総面積 22.5 ha 瀬戸大橋記念館、マリンドーム、水の回廊、浜栗林、遍路ギャラリー、芝生広場、球技場、ターゲット・パードゴルフ場
県債	3,650,600千円	【職員の状況】	
一般財源	1,091,585千円		
その他	1,135,818千円		
利用料金		職員	5名
記念館入館料	無料	準職員	4名
ブリッジシアター観覧料	無料	計	9名
球技場(学校等)	490円/時間		
ターゲット・パードゴルフ場	150円/人・時間		

行政コスト計算書

【行政コスト】	令和元年度	(千円)	256,998千円		
項目	当該年度	構成比	前年度	増減	
人にかかるコスト	人件費	30,334	9.4%	30,062	272
	小計	30,334	9.4%	30,062	272
物にかかるコスト	物件費	38,268	11.8%	39,430	△ 1,162
	維持補修費	137,823	42.6%	101,454	36,369
	減価償却費	94,658	29.3%	94,658	
	その他	3,358	1.0%	3,558	△ 200
小計	274,107	84.7%	239,100	35,007	
その他のコスト	公債費(利子のみ)	2,106	0.6%	2,296	△ 190
	その他	17,091	5.3%	17,914	△ 823
	小計	19,197	5.9%	20,210	△ 1,013
行政コスト合計 ①	323,638	100.0%	289,372	34,266	

● 県債残高(R2.3.31現在)

256,998千円

● 利用の状況

(公園利用者数)

H29	379,700人
H30	367,000人
R元	442,300人

(マリンドーム利用日数)

H29	21
H30	28
R元	23

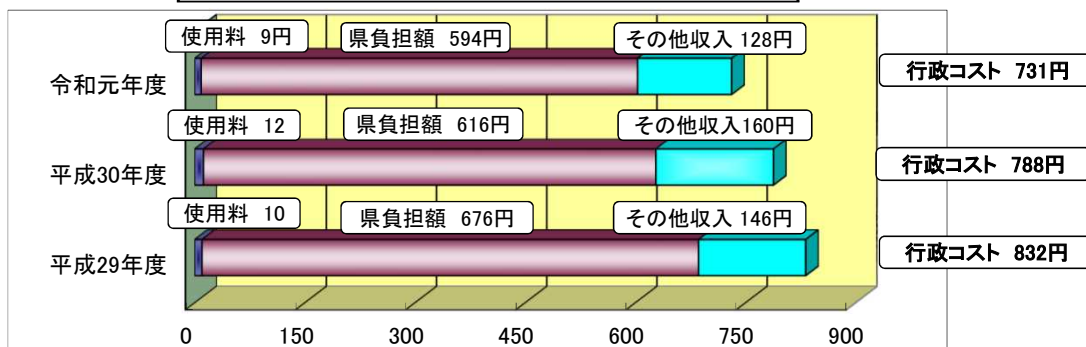
● コスト指標

(公園利用者1人当たりにかかるコスト)

H29	832円
H30	788円
R元	731円

【収入項目】	令和元年度	(千円)		
使用料・手数料	4,036	1.2%	4,351	△ 315
国庫支出金				
その他	56,807	17.7%	58,826	△ 2,019
計 ②	60,843	18.8%	63,177	△ 2,334
県単独負担額 ①-②	262,795	81.2%	226,195	36,600

利用者1人当たりのコスト負担の状況



● コスト縮減、利用向上に向けた取組み状況

- ・公園維持管理業務内容の見直し(剪定樹木の選別、施工回数の見直し等)
- ・活性化対策の実施(広報・案内の充実、公園施設の充実、上映映像作品の更新)
- ・広報、案内の充実(観客誘致、広報宣伝等)

公共施設のコスト計算書

施設名	栗林公園		
所在地	高松市栗林町一丁目1564番地の2	供用開始年度	明治8年
施設の種類	特別名勝、都市公園	施設設置根拠	香川県都市公園条例
設置目的	公共の福祉の増進に資する都市公園としての役割と貴重な文化財の保存と観光資源の活用を図るため		
施設運営方法	直接運営		
整備事業費		施設の概要	
		【施設】 国の特別名勝に指定されている庭園の中で、最大の広さを持つ江戸時代初期の回遊式大名庭園。明治4年に高松藩が廃され、新政府の所有となったが、明治8年、県立公園として一般公開され、現在に至る。	
		【職員の状況】	
利用料金	入園料	所長 { 総務課長 — 副主幹(1)主任(2) 造園課長 — 副主幹(1)(造園)主任(4)(造園技術4名)	{ 文化財専門員(1)嘱託(4) { 技師(4)(造園技術4名)嘱託(4)
大人	410円		
小人	170円		

行政コスト計算書

【行政コスト】		令和元年度	(千円)		347,842千円
項目		当該年度	構成比	前年度	増減
人にかかるコスト	人件費	215,724	52.2%	227,610	△ 11,886
	退職給与引当金繰入等	12,091	2.9%		12,091
	小計	227,815	55.1%	227,610	205
物にかかるコスト	物件費	127,978	30.9%	200,919	△ 72,941
	維持補修費	4,960	1.2%	18,129	△ 13,169
	減価償却費	51,720	12.5%	51,287	433
	その他				
小計	184,658	44.6%	270,335	△ 85,677	
その他のコスト	公債費(利子のみ)	1,247	0.3%	1,071	176
	その他				
	小計	1,247	0.3%	1,071	176
行政コスト合計 ①		413,720	100.0%	499,016	△ 85,296

【収入項目】		令和元年度	(千円)		
使用料・手数料		255,300	61.7%	241,031	14,269
国庫支出金		5,762	1.4%	24,739	△ 18,977
その他		18,224	4.4%	42,146	△ 23,922
計 ②		279,286	67.5%	307,916	△ 28,630
県単独自負担額 ①-②		134,434	32.5%	191,100	△ 56,666

●県債残高(R2.3.31現在)

347,842千円

●利用の状況

(年間入園者数)

H29	773,370
H30	713,441
R元	725,697

(個人での利用率)

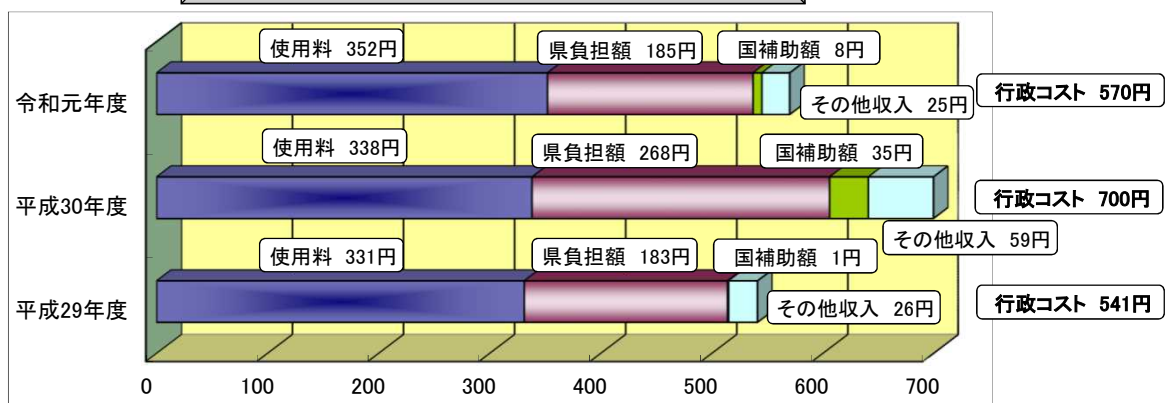
H29	90.0%
H30	89.2%
R元	90.7%

●コスト指標

(入園者1人当たりにかかるコスト)

H29	541円
H30	700円
R元	570円

入園者1人当たりのコスト負担の状況



●コスト縮減、利用向上に向けた取組み状況

本園は、約75haにも及ぶ文化財庭園であるが、令和元年度についても、利用者の利便性の向上を図るため、園内既存施設の修繕等を行いつつも、園内資源を利用したり、効果的・効率的な運営により経費縮減に努めた。
また、入園者の増加に向けて、各種イベントの実施や接遇面の向上を目指すなど集客力を高める取組みを引き続き実施した。

公共施設のコスト計算書

施設名	香川用水記念公園		
所在地	三豊市財田町財田中2355	供用開始年度	平成9年度
施設の種類	公園	施設設置根拠	香川用水記念公園条例
設置目的	香川用水の歴史と恩恵を永く後世に伝える。		
施設運営方法	全部委託：指定管理者（公益財団法人かがわ水と緑の財団）		
整備事業費	3,367,978千円	施設の概要	
県債	2,947,000千円	【施設】 設備面積	6ha
一般財源	420,978千円	屋外施設	遊具（足踏水車、3連水車、アルキメデスのポンプ等） 駐車場 3ヶ所
		屋外建築	休憩所 1ヶ所 便所 3ヶ所 機械棟 1棟 汚水処理施設 1棟
		水の資料館	RC鉄筋コンクリート造 地上3階建 建築面積 779㎡ 延べ床面積 1,728㎡
利用料金	観覧料	【職員の状況】	
無料開放		職員 3名 臨時職員 3名	

行政コスト計算書

【行政コスト】 令和元年度 (千円)

項目	当該年度	構成比	前年度	増減
人にかかるコスト				
人件費	15,529	22.0%	15,168	361
退職給与引当金繰入等				
小計	15,529	22.0%	15,168	361
物にかかるコスト				
物件費	10,844	15.3%	10,949	△ 105
維持補修費	27,498	38.7%	27,164	334
減価償却費	14,780	20.9%	14,780	
その他	1,371	1.9%	1,463	△ 92
小計	54,493	77.0%	54,356	137
その他のコスト				
公債費(利子のみ)	775	1.1%	869	△ 94
その他				
小計	775	1.1%	869	△ 94
行政コスト合計 ①	70,797	100.0%	70,393	404

【収入項目】

項目	当該年度	構成比	前年度	増減
使用料・手数料				
国庫支出金				
その他				
計 ②				
県単独負担額 ①-②	70,797	100.0%	70,393	404

●県債残高(R2.3.31現在)

610,286 千円

●利用の状況

(年間入園者数)

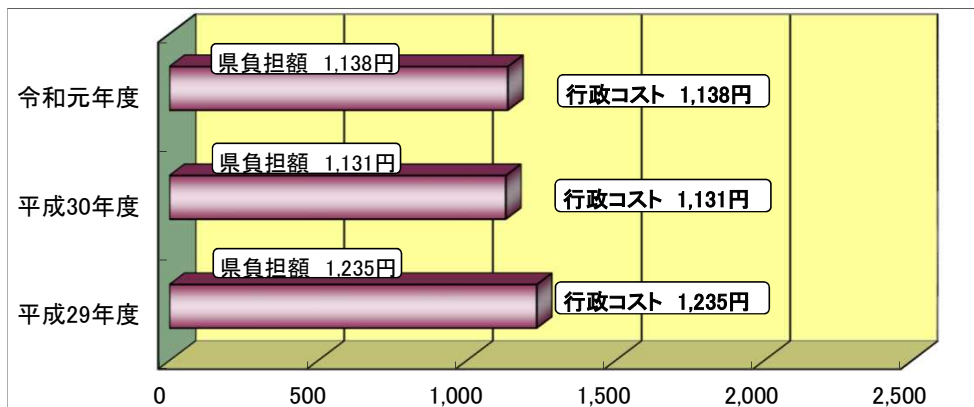
H29	67,450人
H30	62,240人
R元	62,210人

●コスト指標

(入園者1人当たりのコスト)

H29	1,235円
H30	1,131円
R元	1,138円

入園者1人当たりのコスト負担の状況



●コスト縮減、利用向上に向けた取組み状況

- ・公園のパンフレットを県内の全小中学校及び幼稚園・保育所等に配付するとともに、ホームページでも広報を行っている。
- ・電気使用量をデマンド管理し、省エネ及び経費節減に取り組んでいる。
- ・校外学習と親子体験教室を自主事業として開催するとともに、水資源対策課の水資源巡りの旅「小学生の旅」を受け入れている。

公共施設のコスト計算書

施設名	香川県産業交流センター		
所在地	高松市林町2217-1	供用開始年度	平成5年度
施設の種類	コンベンション施設	施設設置根拠	香川県産業交流センター条例
設置目的	人・物・情報の集積、交流、発信の場として、見本市、展示会などを介した産業交流、技術開発の促進により、地域産業や経済の活性化に寄与する。		
施設運営方法	全部委託: 指定管理者(穴吹エンタープライズ株式会社)		
整備事業費	10,679,105千円	施設の概要	
県債	8,518,000千円	【施設】 地下1階、地上3階(鉄筋コンクリート造)延床面積約12000㎡、敷地約37000㎡	
繰入	1,280,000千円	大展示場 4015㎡	
一般財源	881,105千円	小展示場 1022㎡	
		サンメッセホール 516㎡	
		その他、会議室等	
利用料金	利用料	【職員の状況】	
大展示場全面平日全日	464,000円	指定管理者職員 12名	
小展示場平日全日	157,000円		
大会議室全面全日	78,240円		
※(全日: 9:00~17:00)			

行政コスト計算書

【行政コスト】 令和元年度 (千円)

項目	当該年度	構成比	前年度	増減
人にかかるコスト				
人件費	51,935	15.5%	49,967	1,968
小計	51,935	15.5%	49,967	1,968
物にかかるコスト				
物件費	113,907	34.0%	116,876	△ 2,969
維持補修費	20,422	6.1%	55,829	△ 35,407
減価償却費	137,873	41.1%	137,873	
その他	10,948	3.2%	4,935	6,013
小計	283,150	84.5%	315,513	△ 32,363
その他のコスト				
公債費(利子のみ)				
その他				
小計				
行政コスト合計 ①	335,085	100.0%	365,480	△ 30,395

【収入項目】

項目	当該年度	構成比	前年度	増減
使用料・手数料	188,434	56.2%	229,250	△ 40,816
国庫支出金				
その他	1,764	0.6%	2,352	△ 588
計 ②	190,198	56.8%	231,602	△ 41,404
県単独負担額 ①-②	144,887	43.2%	133,878	11,009

●県債残高(R2.3.31現在)

4,000 千円

●利用の状況

(年間利用者数)

H29	644,000人
H30	727,000人
R元	543,000人

(大展示場の稼働率)

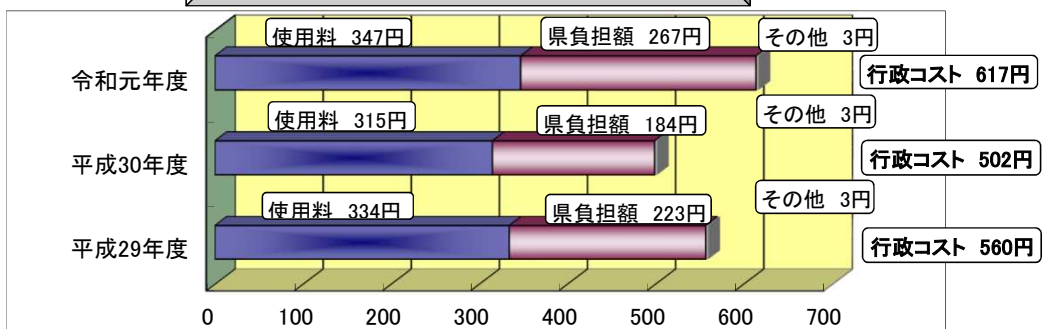
H29	51.8%
H30	60.6%
R元	48.6%

●コスト指標

(利用者1人当たりにかかるコスト)

H29	560円
H30	502円
R元	617円

利用者1人当たりのコスト負担の状況



●コスト縮減、利用向上に向けた取組み状況

平成20年度よりCS活動を継続的に行うことにより、主催者・設営業者・来場者の意見を把握して、一層利用しやすいように施設環境を改善するなど、顧客サービス向上に努めているほか、展示会の利用促進を図るため、企業や既往利用客に対し、施設利用時や電話による呼びかけ及び訪問営業を行っている。

公共施設のコスト計算書

施設名	香川県新規産業創出支援センター(ネクスト香川)		
所在地	高松市林町2217-44	供用開始年度	平成11年度
施設の種類	産業支援施設	施設設置根拠	香川県新規産業創出支援センター条例
設置目的	企業等の技術の高度化や新分野進出等を支援することにより、本県の産業の振興を図る。		
施設運営方法	全部委託・指定管理((公財)かがわ産業支援財団)		
整備事業費	1,722,336千円	施設の概要	
県債	927,000千円	【施設】 鉄骨造・3階 敷地面積2,500㎡、延床面積2,721㎡ インキュベート工房、EMC総合試験施設(大型・小型電波暗室等)	
国庫支出金	640,740千円		
一般財源	154,596千円		
利用料金	使用料	【職員の状況】	
インキュベート工房使用料	1,560~1870円/㎡	指定管理者職員 5名(うち2名はFROM香川兼務)	
電波暗室使用料	2,280~35,780円/時間		
会議室使用料等	110円~1,560円/時間		
電磁波特性試験手数料	4,930円~30,710円/通		
電磁環境試験成績書発行手数料	420円~22,000円/通		

行政コスト計算書

【行政コスト】 令和元年度 (千円) 162,112千円

項目	当該年度	構成比	前年度	増減
人にかかるコスト				
人件費	16,019	13.5%	15,772	247
退職給与引当金繰入等				
小計	16,019	13.5%	15,772	247
物にかかるコスト				
物件費	10,518	8.9%	12,724	△ 2,206
維持補修費	61,420	51.7%	17,741	43,679
減価償却費	28,292	23.8%	28,292	
その他				
小計	100,230	84.4%	58,757	41,473
その他のコスト				
公債費(利子のみ)	388	0.3%	729	△ 341
その他	2,135	2.1%	1,557	578
小計	2,523	2.1%	2,286	237
行政コスト合計 ①	118,772	100.0%	76,815	41,957

【収入項目】

項目	当該年度	構成比	前年度	増減
使用料・手数料	59,079	49.7%	51,086	7,993
国庫支出金				
その他	0			
計 ②	59,079	49.7%	51,086	7,993
県単独負担額 ①-②	59,693	50.3%	25,729	33,964

● 県債残高(R2.3.31現在)

162,112千円

● 利用の状況

(インキュベート工房入居企業数)

H29	7社
H30	6社
R元	7社

(EMC総合試験施設利用企業数)

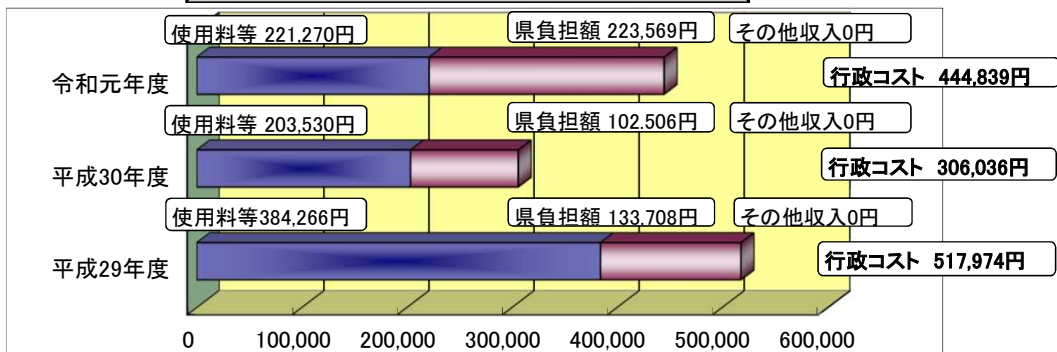
H29	延べ147社
H30	延べ245社
R元	延べ260社

● コスト指標

(利用1企業当たりのコスト)

H29	517,974円
H30	306,036円
R元	444,839円

利用1企業当たりのコスト負担の状況



● コスト縮減、利用向上に向けた取り組み状況

施設の利用者に対し、こまめに節水・節電などの呼びかけを行うことにより経費の節減に努めた。指定管理者のホームページ等への掲載、企業訪問などによりインキュベート工房の入居者募集を行った。また、指定管理者のホームページでEMC総合試験施設の紹介及び予約状況を掲載するとともに企業を対象に、施設の周知説明会等を行った。

公共施設のコスト計算書

施設名	香川県科学技術研究センター(FROM香川)		
所在地	高松市林町2217-16	供用開始年度	平成12年度
施設の種類	産業支援施設	施設設置根拠	香川県科学技術研究センター条例
設置目的	産学官の連携による科学技術に関する研究開発を促進することによりその成果を活用した新規産業の創出及び地域産業の技術の高度化を図る。		
施設運営方法	全部委託: 指定管理者((公財)かがわ産業支援財団)		
整備事業費	2,425,723千円	施設の概要	
県債	2,262,000千円	【施設】 鉄骨造・3階 敷地面積4,872㎡、延床面積3,106㎡ 研究室(レンタル・ラボ)、共同機器室、バイオ関連共同実験室	
一般財源	163,723千円		
		【職員の状況】 指定管理者職員 2名(ネクスト香川兼務)	
利用料金	使用料		
研究室使用料	0~3,130円/㎡		
共同機器室機器使用料	680~4,400円/時間		
バイオ関連共同実験室機器使用料	20~350円/時間		

行政コスト計算書				
【行政コスト】		令和元年度	(千円)	
項目	当該年度	構成比	前年度	増減
人にかかるコスト	ネクスト香川に一括計上			
人件費				
退職給与引当金繰入等				
小計				
物にかかるコスト	8,641	11.5%	7,639	1,002
物件費	28,797	38.7%	24,232	4,565
維持補修費	34,790	46.7%	34,790	
減価償却費				
その他				
小計	72,228	97.0%	66,661	5,567
その他のコスト	2,146	2.8%	2,335	△189
公債費(利子のみ)	73	0.2%	73	
その他				
小計	2,219	3.0%	2,408	△189
行政コスト合計 ①	74,447	100.0%	69,069	5,378

【収入項目】				
使用料・手数料	37	0.0%	38	△1
国庫支出金				
その他				
計 ②	37	0.0%	38	△1
県単独負担額 ①-②	74,410	100.0%	69,031	5,379

●県債残高(R2.3.31現在) 409,920千円

●利用の状況 (研究室入居グループ数)

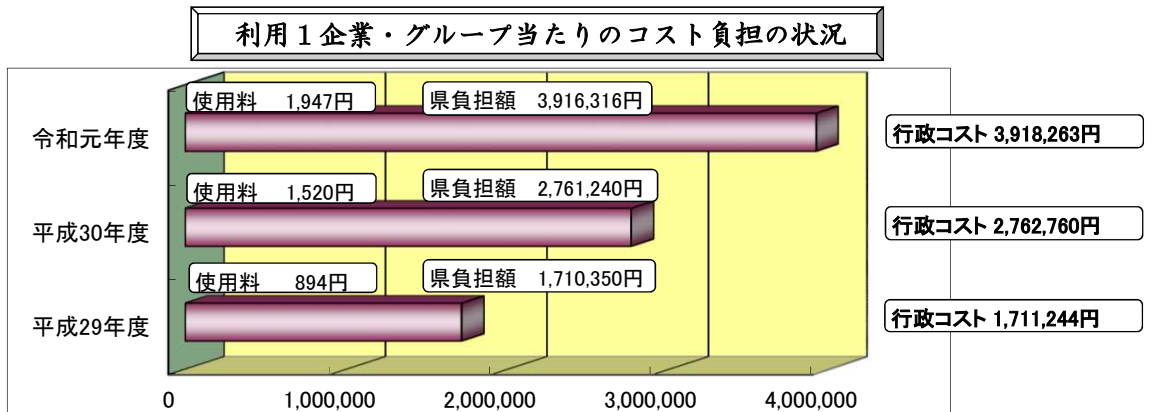
H29	12グループ
H30	12グループ
R元	12グループ

(共同機器室等利用企業・グループ数)

H29	延べ29
H30	延べ13
R元	延べ7

●コスト指標 (利用1企業・グループ当たりのコスト)

H29	1,711,244円
H30	2,762,760円
R元	3,918,263円



●コスト縮減、利用向上に向けた取り組み状況
 施設の利用者に対し、こまめに節水・節電などの呼びかけを行うことにより経費の節減に努めた。
 企業や大学等の研究開発を支援するためバイオ関連の研究機器等を安価な使用料で開放しており、指定管理者のホームページ等でその利用を呼びかけるとともに、機器の講習会を開催するなど利用の促進に努めた。

公共施設のコスト計算書

施設名	香川県番町地下駐車場		
所在地	高松市番町3丁目1番1号	供用開始年度	平成5年度
施設の種類	駐車場	施設設置根拠	香川県駐車場条例
設置目的	高松市中心部の駐車場不足に対処し、道路交通の円滑化を図り、もって県民の利便に資する。		
施設運営方法	全部委託: 指定管理者(西日本ビル管理株式会社)		
整備事業費	4,534,606千円	施設の概要	【施設】 鉄筋コンクリート造、地下2階、自走式 延べ 13,568.2㎡ 駐車台数339台
県債	4,530,000千円	【職員の状況】 指定管理者職員6人(状況に応じて本社より応援要員派遣)	
その他	4,606千円		
利用料金	使用料		
普通料金(25分ごと)(H18.8~)	100円		
昼間割引(7:00~18:00)(土日祝のみ)	最大1,200円		
夜間割引(18:00~8:00)	最大800円		
定期駐車(1台につき1月)	20,000円		
定期駐車(1台につき3月)	54,000円		
定期駐車(1台につき6月)	96,000円		

行政コスト計算書

【行政コスト】 令和元年度 (千円)

項目	当該年度	構成比	前年度	増減
人にかかるコスト				
人件費	14,006	9.5%	12,772	1,234
小計	14,006	9.5%	12,772	1,234
物にかかるコスト				
物件費	12,134	8.2%	10,896	1,238
維持補修費	18,397	12.5%	1,259	17,138
減価償却費	90,692	61.4%	90,692	
その他	2,470	1.7%	4,009	△ 1,539
小計	123,693	83.7%	106,856	16,837
その他のコスト				
公債費(利子のみ)				
その他	10,055	6.8%	12,097	△ 2,042
小計	10,055	6.8%	12,097	△ 2,042
行政コスト合計 ①	147,754	100.0%	131,725	16,029

【収入項目】

項目	当該年度	構成比	前年度	増減
使用料・手数料	54,666	37.0%	57,026	△ 2,360
国庫支出金				
その他	642	0.4%	788	△ 146
計 ②	55,308	37.4%	57,814	△ 2,506
県単独負担額 ①-②	92,446	62.6%	73,911	18,535

● 県債残高(R2.3.31現在)

— 千円

● 利用の状況

(年間駐車台数)

H29	101,005台
H30	82,685台
R元	82,172台

(1台当たり平均使用料)

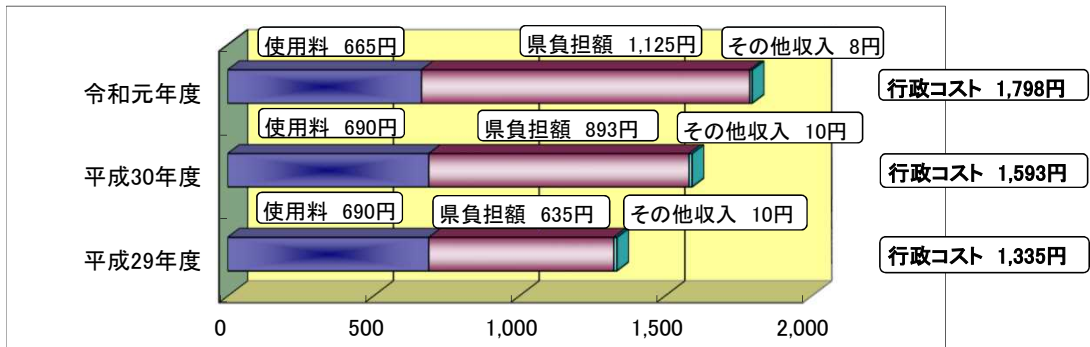
H29	690円
H30	690円
R元	665円

● コスト指標

(1台当たりにかかるコスト)

H29	1,335円
H30	1,593円
R元	1,798円

駐車1台当たりのコスト負担の状況



● コスト縮減、利用向上に向けた取組み状況

回数券(500枚綴り、1000枚綴り)をPRLし、定期的な利用者の獲得に努めた。
近隣施設への営業活動等により、通勤者の利用促進を図った。

公共施設のコスト計算書

施設名	香川県玉藻町駐車場		
所在地	高松市玉藻町12番2号	供用開始年度	平成9年度
施設の種類	駐車場	施設設置根拠	香川県駐車場条例
設置目的	玉藻地区における駐車場不足の解消及び道路交通の円滑化を図り、県民の利便に資する。		
施設運営方法	全部委託: 指定管理者(西日本ビル管理株式会社)		
整備事業費	3,449,782千円	施設の概要	
県債	3,198,000千円	【施設】	鉄骨造(一部PC造)、地上3階、自走式 延べ 11,409.99㎡ 駐車台数333台
その他	251,782千円	【職員の状況】	指定管理者職員5人(状況に応じて本社より応援要員派遣)
利用料金	使用料		
普通料金(25分ごと)(H18.8~)	100円		
夜間割引(23:00~7:30)	最大500円		
定期駐車(1台につき1月)	14,000円		
定期駐車(1台につき3月)	37,800円		
定期駐車(1台につき6月)	67,200円		

行政コスト計算書

【行政コスト】	令和元年度	(千円)			
項目	当該年度	構成比	前年度	増減	
人にかかるコスト	人件費	9,673	8.2%	11,643	△ 1,970
	小計	9,673	8.2%	11,643	△ 1,970
物にかかるコスト	物件費	12,712	10.7%	10,673	2,039
	維持補修費	17,728	15.0%	640	17,088
	減価償却費	68,996	58.3%	68,996	
	その他	4,055	3.4%	9,312	△ 5,257
小計	103,491	87.6%	89,621	13,870	
その他のコスト	公債費(利子のみ)				
	その他	5,168	4.4%	4,364	804
小計	5,168	4.4%	4,364	804	
行政コスト合計 ①	118,332	100.0%	105,628	12,704	

【収入項目】

使用料・手数料	51,063	43.2%	59,159	△ 8,096
国庫支出金				
その他				
計 ②	51,063	43.2%	59,159	△ 8,096
県単独負担額 ①-②	67,269	56.8%	46,469	20,800

●県債残高(R2.3.31現在)

- 千円

●利用の状況

(年間駐車台数)

H29	65,650台
H30	72,159台
R元	63,666台

(1台当たり平均使用料)

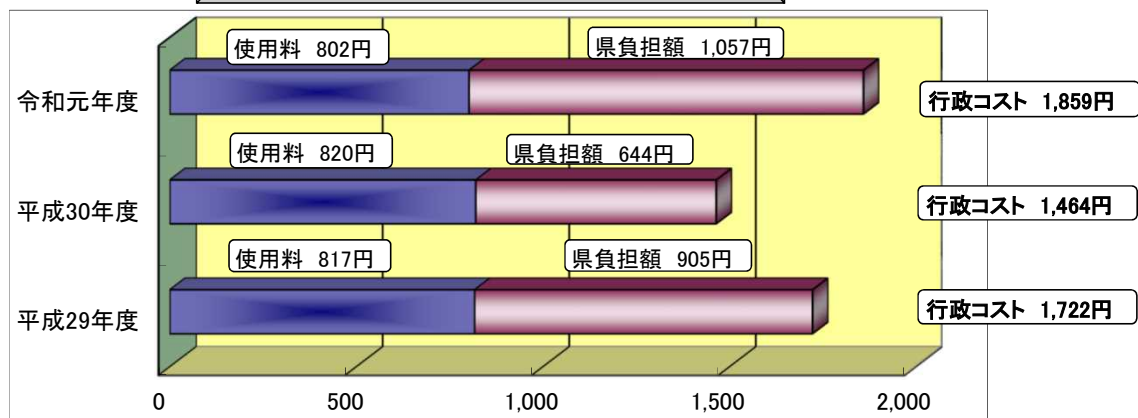
H29	817円
H30	820円
R元	802円

●コスト指標

(1台当たりにかかるコスト)

H29	1,722円
H30	1,464円
R元	1,859円

駐車1台当たりのコスト負担の状況



●コスト縮減、利用向上に向けた取組み状況

回数券(500枚綴り、1000枚綴り)をPRL、定期的な利用者の獲得に努めた。
近隣施設への営業活動等により、通勤者の利用促進を図った。

公共施設のコスト計算書

施設名	多目的広場地下駐車場		
所在地	香川県高松市サンポート4	供用開始年度	平成16年度
施設の種類	駐車場	施設設置根拠	香川県サンポート高松交流拠点施設条例
設置目的	サンポート高松地区における施設整備等に伴う駐車場需要に対応するため。		
施設運営方法	全部委託：指定管理者(シンボルタワー開発株式会社)		
整備事業費	5,949,800千円	施設の概要	
- 県債	5,092,000千円	【施設】	
- その他	857,800千円	鉄筋コンクリート、地下2階、自走式	
		延べ 駐車場:14,056㎡、連絡通路:1,093㎡	
		駐車台数302台	
利用料金	使用料	【職員の状況】	
普通料金(2h未満 20分毎)	100円	シンボルタワー開発株式会社(指定管理者)の職員10人でサンポート高松の施設を	
普通料金(2h～6h 30分毎)	100円	管理運営	
普通料金(6h～12h)	1,400円	このうち1.3人分を多目的広場地下駐車場で負担	
平日定期(平日6:30～24:00、1月)	18,000円		
夜間定期(17:30～9:00、1月)	10,000円		

行政コスト計算書

【行政コスト】 令和 元 年度 (千円)

項目		当該年度	構成比	前年度	増減
人にかかるコスト	人件費	6,096	3.2%	6,352	△ 256
	退職給与引当金繰入等				
	小計	6,096	3.2%	6,352	△ 256
物にかかるコスト	物件費	14,826	7.7%	14,355	471
	維持補修費	28,906	15.1%	28,787	119
	減価償却費	118,996	62.2%	118,996	
	その他	107	0.1%	65	42
	小計	162,835	85.1%	162,203	632
その他のコスト	公債費(利子のみ)	13,769	7.2%	16,660	△ 2,891
	その他	8,574	4.5%	6,597	1,977
	小計	22,343	11.7%	23,257	△ 914
行政コスト合計 ①		191,274	100.0%	191,812	△ 538

【歳入項目】

使用料・手数料	98,540	51.5%	95,848	2,692
国庫支出金				
その他				
計 ②	98,540	51.5%	95,848	2,692
県単独負担額 ①-②	92,734	48.5%	95,964	△ 3,230

● 県債残高(R2.3.31現在)

623,095 千円

● 利用の状況

(年間駐車台数)

H29	123,682台
H30	131,573台
R元	132,588台

(1台当たり平均使用料)

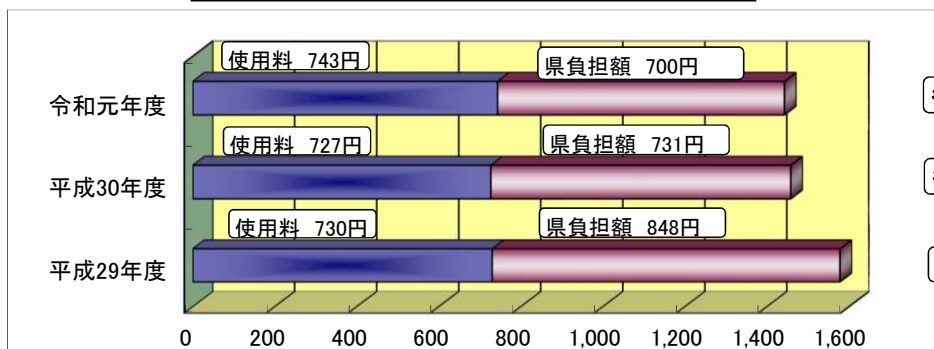
H29	730円
H30	727円
R元	743円

● コスト指標

(1台当たりにかかるコスト)

H29	1,578円
H30	1,458円
R元	1,443円

駐車1台当たりのコスト負担の状況



● コスト縮減、利用向上に向けた取組み状況

18年度から指定管理者を公募したことによるコスト縮減が図られている。
また、指定管理者の広報・営業により利用促進を図るとともに、利用者の視点に立った利便性の向上に努めた。

公共施設のコスト計算書

施設名	高松空港県営駐車場		
所在地	高松市香南町大字岡1264-6他	供用開始年度	平成26年度
施設の種類	駐車場	施設設置根拠	香川県駐車場条例
設置目的	高松空港における駐車場需要に対応し、利用者の利便に資する。		
施設運営方法	全部委託: 指定管理者(高松空港株式会社)		
整備事業費	80,394千円	施設の概要	【施設】 屋外平面駐車場 駐車場: 1,718.63㎡、車路: 4,409.03㎡ 駐車台数150台 【管理運営】 平成30年4月1日より、高松空港株式会社(指定管理者)が施設を管理運営。 利用料金制度を導入し、指定管理者が料金収入を原資として維持管理運営等を行っている。
県債	77,000千円		
その他	3,394千円		
利用料金	使用料		
1時間まで	無料		
1時間～2時間、30分毎	100円		
2時間以上24時間まで、1時間毎	150円		
5時間以上24時間まで	800円		
定期料金(1台につき1月)	5,140円		
定期料金(1台につき3月)	13,870円		
定期料金(1台につき6月)	24,670円		

行政コスト計算書

【行政コスト】 令和元年度 (千円)

項目		当該年度	構成比	前年度	増減
人にかかるコスト	人件費				
	退職給与引当金繰入等				
	小計				
物にかかるコスト	物件費	6,346	72.0%	7,509	△ 1,163
	維持補修費				
	減価償却費	1,511	17.1%	1,511	
	その他	388	4.4%	2,324	△ 1,936
	小計	8,245	93.5%	11,344	△ 3,099
その他のコスト	公債費(利子のみ)	574	6.5%	607	△ 33
	その他				
	小計	574	6.5%	607	△ 33
行政コスト合計 ①		8,819	100.0%	11,951	△ 3,132

● 県債残高(R2.3.31現在)

68,474 千円

● 利用の状況

(年間駐車台数)

H29	35,234台
H30	31,117台
R元	5,801台

(1台当たり平均使用料)

H29	300円
H30	464円
R元	1,473円

● コスト指標

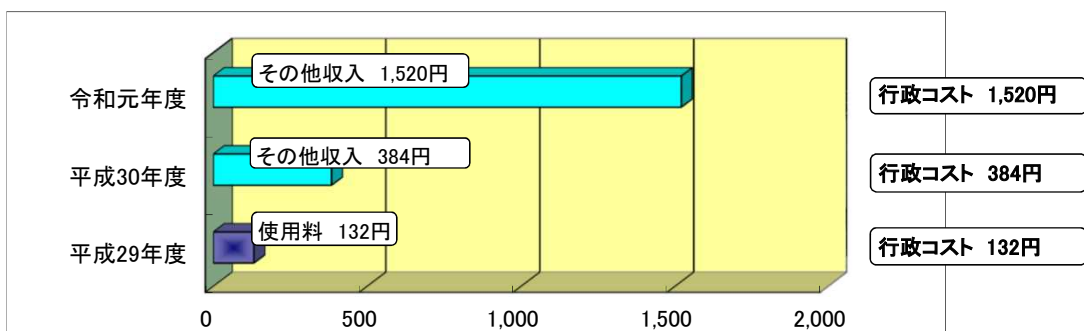
(1台当たりにかかるコスト)

H29	132円
H30	384円
R元	1,520円

【歳入項目】

項目	当該年度	構成比	前年度	増減
使用料・手数料				
国庫支出金				
その他	8,546	96.9%	14,461	△ 5,915
計 ②	8,546	96.9%	14,461	△ 5,915
県単独負担額 ①-②	273	3.1%	△ 2,510	2,783

駐車1台当たりのコスト負担の状況



● コスト縮減、利用向上に向けた取組み状況

高松空港ホームページに、料金早見表を掲載した。